

平成27年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成28年5月

鳥取県立博物館

組織改正に伴い業務を引き継いだ機関
生活環境部 鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書（総括表）	12 頁
8	事業別実施状況調べ	12 頁
9	予備費の充用調べ	12 頁
10	繰越関係調べ	12 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	12 頁
12	収入事務処理状況調べ	12 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	15 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	15 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	15 頁
16	債務負担行為の状況調べ	16 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	30 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	30 頁
19	財産に関する調べ	31 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	

	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	34 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が 100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	36 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	36 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	36 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	37 頁
25	備品の処分状況調べ	38 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	38 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
27	貸付金等状況調べ	38 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	博物館運営	39 頁
29	博物館資料保有状況	57 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項
該当なし
- (2) 監査意見
該当なし
- (3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
総務課	総務担当	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館の施設の管理に関すること ・博物館協議会に関すること ・予算、決算、その他の庶務に関すること
	美術館整備推進担当	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館整備及び現施設改修に関すること
学芸課	自然担当	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館資料（美術関係の資料を除く）に係る資料の収集、保管、展示、利用、普及及び調査研究に関すること
	人文担当	
	普及担当	
美術振興課	調査担当	<ul style="list-style-type: none"> ・美術関係の資料の収集、保管、展示、利用、普及及び調査研究に関すること
	美術担当	

4 職員の定員、現員調べ

(平成28年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該 年度	27.4.1 現在	当該 年度	27.4.1 現在	当該 年度	27.4.1 現在	当該 年度	27.4.1 現在	
定 員	8	6	18	20	0	0	26	26	
現 員	() 8	() 6	() 18	() 20	() 0	() 0	() 26	() 26	・博物館の附属施設であった山陰海岸学習館は、H28年度から生活環境部に移管され、「山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」となり、技術職員の減は移管に伴うものである。
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	1	0	0	0	0	0	1	・人事企画課において再募集中である。
非常勤職員	4	6	41	48	2	2	47	56	<博物館> ・事務(一般事務2名、事務補助1名、複写機オペレーター1名) ・技術(史料補修専門員2名、古文書整理専門員1名、資料管理専門員1名、標本整理専門員1名、受付5名、看視員30名) ・現業(警備員2名) <学習館>H27.4.1現在 ・事務(一般事務1名) ・技術(専門員1名、監視員2名)

5 役付職員の調べ

(平成28年5月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
館長	大場 尚志	2	1	教育委員会 理事監
副館長兼美術振興課長	尾崎 信一郎	7	4	継続勤務期間10年4月
総務課長	安養寺 博	1	1	出納員
学芸課長	西村 俊明	5	1	
総務課課長補佐	黒見 恵子	2	1	
総務課課長補佐	奥田 克浩	0	1	
総務課課長補佐	漆原 芳彦	0	10	
主幹学芸員	川上 靖	5	1	継続勤務期間16年1月
主幹学芸員	福代 宏	2	1	継続勤務期間23年1月
主幹学芸員	清末 幸久	3	1	
主幹学芸員	三浦 努	4	1	継続勤務期間14年1月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																																							
<p>企画展開催費</p> <p>決算(見込)額 86,016千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 73,058千円 その他 12,958千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p>鳥取県に関わりのある自然、歴史・民俗及び美術に関して、学芸員が調査研究した成果等を広く県民に紹介した。</p> <hr/> <p>【ポーラ美術館コレクション レオナルド・フジタ展 パリへの視線】 ※全国巡回展</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポーラ美術館の収蔵するフジタ作品のコレクション 160 点余をもとに、パリ滞在の初期から再渡仏を経た 1960 年代までのレオナルド・フジタ（藤田嗣治、1886 年-1968 年）の画業を紹介する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フジタ作品を年代順に 3 章に分けて紹介。あわせてルソーやピカソら影響をもたらした同時代の画家たちの作品と、アトリエで制作するフジタの姿を撮影した写真家・土門拳の写真も展示し、フジタがパリに何を見いだしていたのか、その軌跡をたどった。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">会 期</th> <th style="text-align: center;">入館者数</th> <th style="text-align: center;">目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">平成27年5月16日～7月5日 [51日間 (内、休館日:1日間)]</td> <td style="text-align: center;">6,776人</td> <td style="text-align: center;">10,700人</td> </tr> </tbody> </table> <p><入館者の地域別割合>アンケート回答者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">地域</th> <th style="text-align: center;">県東部</th> <th style="text-align: center;">県中部</th> <th style="text-align: center;">県西部</th> <th style="text-align: center;">県外</th> <th style="text-align: center;">無回答</th> <th style="text-align: center;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">人数</td> <td style="text-align: center;">167</td> <td style="text-align: center;">42</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">290</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">割合[%]</td> <td style="text-align: center;">57.6</td> <td style="text-align: center;">14.5</td> <td style="text-align: center;">7.6</td> <td style="text-align: center;">19.0</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別講演会 I (木島俊介氏)</td> <td style="text-align: center;">81人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会 I (林洋子氏)</td> <td style="text-align: center;">72人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク (2回)</td> <td style="text-align: center;">70人</td> </tr> <tr> <td>アートシアター「地下鉄のザジ」</td> <td style="text-align: center;">68人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td style="text-align: center;">161人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズの小さい作品が多かったため、部屋を小分けにするなど親密な空間づくりを心掛けた。関連事業として館外でのイベント（ワークショップ「カフェ・モンパルナスのタペ」）を企画実施し、フジタが活躍したエコール・ド・パリ時代の文化を多角的に紹介すると同時に、博物館や展覧会について話し合う「場」づくりを試みた。 ・PRにも力を注ぎ、BSS山陰放送を特別協賛とし、テレビやラジオでのCM放映回数を大幅に増やした。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館者アンケートでは97.8%の方々から好評を得た。 ・展示作品に裸婦像などの代表作がなかったが、フジタの知られざる戦後の作品に光を当て、また初期のフジタ作品とあわせてエコール・ド・パリの作品群を紹介することで、フジタを初めて知った方だけでなく、美術ファンからも好評を得た。 ・鳥取の独自企画として、フジタが監督した映画や現代美術作家の真島竜男によるフジタをテーマにした関連企画を上映・展示したほか、特別講演会2回、映画上映会、ワークショップの開催など、より多角的にフジタの仕事を検証することができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レオナルド・フジタに着目した展覧会であったが、ピカソ、ルソーなどの良品も展示されていたことを来場してから知る方が多く、広報に工夫の余地があった。 ・遠方の生徒、とりわけ中西部地区の生徒たちの来場機会を増やすことは、今後の課題である。 	会 期	入館者数	目標	平成27年5月16日～7月5日 [51日間 (内、休館日:1日間)]	6,776人	10,700人	地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計	人数	167	42	22	55	4	290	割合[%]	57.6	14.5	7.6	19.0	1.3	100.0	内 容	参加者数	特別講演会 I (木島俊介氏)	81人	特別講演会 I (林洋子氏)	72人	ギャラリートーク (2回)	70人	アートシアター「地下鉄のザジ」	68人	ワークショップ	161人
会 期	入館者数	目標																																						
平成27年5月16日～7月5日 [51日間 (内、休館日:1日間)]	6,776人	10,700人																																						
地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計																																		
人数	167	42	22	55	4	290																																		
割合[%]	57.6	14.5	7.6	19.0	1.3	100.0																																		
内 容	参加者数																																							
特別講演会 I (木島俊介氏)	81人																																							
特別講演会 I (林洋子氏)	72人																																							
ギャラリートーク (2回)	70人																																							
アートシアター「地下鉄のザジ」	68人																																							
ワークショップ	161人																																							

事業名	概要																																	
	<p>【大恐竜展 ～進化と生態のなぞ～】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 恐竜の進化と生態について、最新の研究成果に基づき時代ごとにわかりやすく紹介し、自然科学への興味関心を育む。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全長約12 mのティラノサウルスやその子どもという説のある愛称“ジェーン”などの全身骨格、世界最大の羽毛恐竜ユティランヌスなどの生体模型、そして恐竜の視野体験装置やティラノサウルス・ロボットなど約100点の資料で、迫力と楽しさ満点に恐竜の進化と生態を紹介する。 <table border="1" data-bbox="544 584 1321 680"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年7月18日～8月30日 [44日間、休館日なし]</td> <td>30,504人</td> <td>9,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p><入館者の地域別割合>アンケート回答者</p> <table border="1" data-bbox="544 734 1385 842"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>県東部</th> <th>県中部</th> <th>県西部</th> <th>県外</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>168</td> <td>35</td> <td>21</td> <td>93</td> <td>21</td> <td>338</td> </tr> <tr> <td>割合[%]</td> <td>49.7</td> <td>10.4</td> <td>6.2</td> <td>27.5</td> <td>6.2</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="544 898 1321 1099"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別講演会「ティラノサウルスの進化～わかりやすい最新恐竜学～」(8/16)</td> <td>121人</td> </tr> <tr> <td>自然講座「恐竜時代の貝の化石レプリカをつくろう！」(8/22)</td> <td>77人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 恐竜には羽毛があったことや鳥類と系統的に近いことなど、最新の研究成果を取り入れた。 ・ ワークシートや体験コーナーなど楽しく五感を使って学べるようにした。 ・ グッズ販売や記念写真コーナーなども展示の一部とするなど、当館初となる取り組みをした。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入場者数は目標の約4倍である30,504人を記録し、多くの方に来場いただいた。当館の展覧会で3万人を超えたのは39年ぶりで、開館以来2度目である。 ・ アンケートによると「はじめて来館した」が36%と高く、博物館を広く知ってもらうことができた。 ・ 「大変よかった」「よかった」が合わせて97.2%と極めて好評であった。 ・ クイズ方式のワークシートや体験コーナーも好評で、楽しく五感を使って学んでもらうことができ、自然科学への興味関心を喚起することができた。 ・ 広い面積を使って行ったグッズ販売も大好評であり、来館者の満足度を高めることができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標入館者数は大きく上回ったが、駐車場などへの不満の声は聞かれた。駐車場をはじめ、アクセスのしやすさを検討・整備していく必要がある。 	会 期	入館者数	目標	平成27年7月18日～8月30日 [44日間、休館日なし]	30,504人	9,000人	地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計	人数	168	35	21	93	21	338	割合[%]	49.7	10.4	6.2	27.5	6.2	100.0	内 容	参加者数	特別講演会「ティラノサウルスの進化～わかりやすい最新恐竜学～」(8/16)	121人	自然講座「恐竜時代の貝の化石レプリカをつくろう！」(8/22)	77人
会 期	入館者数	目標																																
平成27年7月18日～8月30日 [44日間、休館日なし]	30,504人	9,000人																																
地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計																												
人数	168	35	21	93	21	338																												
割合[%]	49.7	10.4	6.2	27.5	6.2	100.0																												
内 容	参加者数																																	
特別講演会「ティラノサウルスの進化～わかりやすい最新恐竜学～」(8/16)	121人																																	
自然講座「恐竜時代の貝の化石レプリカをつくろう！」(8/22)	77人																																	

事業名	概要																																					
	<p data-bbox="550 192 1230 224">【日本近代洋画への道 ～山岡コレクションを中心に】</p> <p data-bbox="564 248 920 277">ア 目的及び事業の実施状況</p> <p data-bbox="579 277 707 306">(ア) 目的</p> <ul data-bbox="600 306 1377 360" style="list-style-type: none"> ・幕末から大正期にかけての日本近代洋画の歩みを山岡コレクションの名品により広く紹介する。 <p data-bbox="579 389 849 418">(イ) 事業の実施状況</p> <ul data-bbox="600 418 1377 501" style="list-style-type: none"> ・司馬江漢、高橋由一、五姓田義松、黒田清輝、藤島武二、青木繁などの華々しい186点の作品群により日本の近代洋画の流れを紹介する。 <table border="1" data-bbox="547 562 1323 656"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年10月3日～11月8日 [37日間 (内、休館日:1日間)]</td> <td>4,184人</td> <td>5,200人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="553 707 1078 736"><入館者の地域別割合>アンケート回答者</p> <table border="1" data-bbox="547 736 1386 844"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>県東部</th> <th>県中部</th> <th>県西部</th> <th>県外</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>692</td> <td>115</td> <td>58</td> <td>188</td> <td>16</td> <td>1,069</td> </tr> <tr> <td>割合[%]</td> <td>64.7</td> <td>10.8</td> <td>5.4</td> <td>17.6</td> <td>1.5</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="553 898 831 927"><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="547 927 1323 1072"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ギャラリートーク (2回実施)</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会Ⅰ</td> <td>56人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会Ⅱ</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>油絵の具を作ろう</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="564 1155 1318 1184">イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul data-bbox="600 1184 1377 1379" style="list-style-type: none"> ・地元紙(日本海新聞)と共催の形をとることで、広報の回数を大幅に増やし、県民に展覧会の開催を周知するとともに、展覧会の魅力を伝え、集客力を高めた。教科書等で知られている高橋由一の《鮭図》をメイン画像として使用するとともに、より多くの人々の目を引くようにポスター等の色遣いをカラフルにするなど、県民に少しでも身近に感じてもらえるように努力した。 <p data-bbox="564 1464 667 1494">ウ 成果</p> <ul data-bbox="600 1494 1377 1576" style="list-style-type: none"> ・来館者アンケートでは、92.0%の方々から好評を得た。 ・学校団体の入館も多く、高橋由一《鮭》をはじめとする名品を広く味わう機会を提供出来た。 <p data-bbox="564 1662 667 1691">エ 課題</p> <ul data-bbox="600 1691 1377 1774" style="list-style-type: none"> ・来館者の反響は良かったものの、鳥取ゆかりの作家が少なかったことなどから目標に少し届かなかった。もっと魅力が伝わるように広報を行う必要がある。 	会 期	入館者数	目標	平成27年10月3日～11月8日 [37日間 (内、休館日:1日間)]	4,184人	5,200人	地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計	人数	692	115	58	188	16	1,069	割合[%]	64.7	10.8	5.4	17.6	1.5	100.0	内 容	参加者数	ギャラリートーク (2回実施)	61人	特別講演会Ⅰ	56人	特別講演会Ⅱ	43人	油絵の具を作ろう	13人
会 期	入館者数	目標																																				
平成27年10月3日～11月8日 [37日間 (内、休館日:1日間)]	4,184人	5,200人																																				
地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計																																
人数	692	115	58	188	16	1,069																																
割合[%]	64.7	10.8	5.4	17.6	1.5	100.0																																
内 容	参加者数																																					
ギャラリートーク (2回実施)	61人																																					
特別講演会Ⅰ	56人																																					
特別講演会Ⅱ	43人																																					
油絵の具を作ろう	13人																																					

事業名	概要																																									
	<p>【戦後70年 鳥取と戦争】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取県立博物館では、戦後50年を契機として平成7年に県内の戦争関係資料の調査を始め、これまでに3,000点を超える資料を収集した。今回、戦後70年を節目として、この20年間に収集した資料のほか、県内外の戦争関係資料をもとに、昭和6年(1931)に勃発した満州事変から昭和20年(1945)8月15日の終戦までの間における鳥取出身の将兵や郷土部隊、戦時下の県民生活や子どもたちの姿を展示紹介する。 また、平成26、27年に行った調査の成果をもとに、今後、口頭伝承などが困難となる戦争の記憶を伝えるものとして重要性が増すと思われる「戦争遺跡」として、県内の旧軍用地や戦争記念碑等も紹介する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民の方々から寄贈いただいた館蔵品を中心に、全国から関係資料を借用し展示した。 <table border="1" data-bbox="549 786 1334 882"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年12月5日～平成28年1月11日 [38日間(内、休館日:7日間)]</td> <td>3,294人</td> <td>3,200人</td> </tr> </tbody> </table> <p><入館者の地域別割合>アンケート回答者</p> <table border="1" data-bbox="549 936 1390 1043"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>県東部</th> <th>県中部</th> <th>県西部</th> <th>県外</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>113</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>4</td> <td>172</td> </tr> <tr> <td>割合[%]</td> <td>65.7</td> <td>10.5</td> <td>11.0</td> <td>10.5</td> <td>2.3</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="568 1108 1369 1451"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① ギャラリートーク</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>② 蓄音機コンサート蓄音機コンサート ー当時の流行歌を聴くー(12/5)</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>③ 講演会「徴兵制と青年」(12/6)</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>④ 講演会「鳥取県への学童集団疎開」 (12/12)</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>⑤ 報告会「鳥取県内の戦争遺跡」 (12/20)</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>⑥ ギャラリートーク(1/9)</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏頃から県内で出張講演会等を開催し、担当学芸員等が戦時中の鳥取について紹介するとともに、企画展の開催を周知した。 展覧会では、中学生程度で理解できる内容とし、復元民家や体験コーナー、音声・映像視聴コーナー等を設け、参加型の展示を多く盛り込んだ。 企画展に先だって、鳥取県内の戦争遺跡調査を行い、県内各地に残る知られざる戦争遺跡を多数紹介できた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館者アンケートの結果は好評であった。 会場では熱心に解説を読む姿がとくに多く見られたほか、体験コーナー等が好評であった。 観覧後の感想も、内容に踏み込んだものが多く、鳥取と戦争についてより深く考えるきっかけづくりができたと言える。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報面を工夫することで、より多くの来館者を呼び込むことが必要である。 	会 期	入館者数	目標	平成27年12月5日～平成28年1月11日 [38日間(内、休館日:7日間)]	3,294人	3,200人	地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計	人数	113	18	19	18	4	172	割合[%]	65.7	10.5	11.0	10.5	2.3	100.0	内 容	参加者数	① ギャラリートーク	40人	② 蓄音機コンサート蓄音機コンサート ー当時の流行歌を聴くー(12/5)	33人	③ 講演会「徴兵制と青年」(12/6)	42人	④ 講演会「鳥取県への学童集団疎開」 (12/12)	30人	⑤ 報告会「鳥取県内の戦争遺跡」 (12/20)	50人	⑥ ギャラリートーク(1/9)	100人
会 期	入館者数	目標																																								
平成27年12月5日～平成28年1月11日 [38日間(内、休館日:7日間)]	3,294人	3,200人																																								
地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計																																				
人数	113	18	19	18	4	172																																				
割合[%]	65.7	10.5	11.0	10.5	2.3	100.0																																				
内 容	参加者数																																									
① ギャラリートーク	40人																																									
② 蓄音機コンサート蓄音機コンサート ー当時の流行歌を聴くー(12/5)	33人																																									
③ 講演会「徴兵制と青年」(12/6)	42人																																									
④ 講演会「鳥取県への学童集団疎開」 (12/12)	30人																																									
⑤ 報告会「鳥取県内の戦争遺跡」 (12/20)	50人																																									
⑥ ギャラリートーク(1/9)	100人																																									

事業名	概要																																					
	<p>【シリーズ 鳥取の表現者 File.07 「コウゲイノモリへ ー探究する工芸家たち」】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画展「シリーズ 鳥取の表現者」は、鳥取にゆかりのある作家を年齢・ジャンルを問わず広く取り上げ、今日の鳥取県の美術状況を紹介するものである。その7回目となる本展では現在県内外で活躍する実力ある工芸家8名の仕事を紹介し、工芸になじみの薄い人々でも気軽に魅力的な作品と出合うことのできる場を提供することを目的とする。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取県出身または在住で、県内外で高い評価を得ている実力ある工芸家8名の作品を紹介。分野別では染織が寺口敬子、船越久美子、山下早苗、山下健の4名。陶芸が河本賢治、七宝が橋詰峯子、ガラスが矢野志郎、和紙が長谷川憲人。展示点数は総計158点。県内外の所蔵先から作品を借用、展示した。 <table border="1" data-bbox="544 741 1321 831"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年2月27日～3月21日 [24日間、休館日なし]</td> <td>2,822人</td> <td>2,500人</td> </tr> </tbody> </table> <p><入館者の地域別割合>アンケート回答者</p> <table border="1" data-bbox="544 887 1385 992"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>県東部</th> <th>県中部</th> <th>県西部</th> <th>県外</th> <th>無回答</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>82</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>20</td> <td>3</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>割合[%]</td> <td>69.6</td> <td>10.2</td> <td>0.8</td> <td>16.9</td> <td>2.5</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="544 1048 1321 1196"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担当学芸員によるギャラリートーク</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>アーティストトーク①</td> <td>102人</td> </tr> <tr> <td>アーティストトーク②</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>担当学芸員によるアートセミナー</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ポスター等の表紙には、タイトルにちなんで実際の森の写真を使い、想像力をかき立てるようなイメージづくりを行った。 8名の工芸家の作品を、それらに共通する幾つかの要素（物語性、素材、形態等）で括り、「4つの二人展」というかたちで、異なる分野の表現が共存する展示を行った。 関連事業として、学芸員の質問に答えるかたちで作家本人が自作や制作技法を語る企画を開催し、大変好評を得た。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 8名のなかには、これまで県内ではまとまったかたちで作品が紹介されたことのなかった工芸家も幾人かあり、来場者からはそれらの工芸家の仕事を知る貴重な機会となったと評価する声が寄せられた。 また、いわゆる「民藝系」の工芸家と、「日本伝統工芸展系」の工芸家、オブジェ系の作家が同一会場で紹介されるということは通常では考えられないため、双方の作品を比較することができ興味深かったという声もあった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標入館者は上回ったが、大学生等の若い世代の入館者が他の年齢層より少なかった。 若い世代にアピールするようイメージづくりを行ったつもりであったが、その世代にはあまり訴求しなかったようである。イメージづくりだけでなく、どこで告知するのが効果的かをもっと検討する必要がある。 	会 期	入館者数	目標	平成28年2月27日～3月21日 [24日間、休館日なし]	2,822人	2,500人	地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計	人数	82	12	1	20	3	118	割合[%]	69.6	10.2	0.8	16.9	2.5	100.0	内 容	参加者数	担当学芸員によるギャラリートーク	32人	アーティストトーク①	102人	アーティストトーク②	52人	担当学芸員によるアートセミナー	20人
会 期	入館者数	目標																																				
平成28年2月27日～3月21日 [24日間、休館日なし]	2,822人	2,500人																																				
地域	県東部	県中部	県西部	県外	無回答	計																																
人数	82	12	1	20	3	118																																
割合[%]	69.6	10.2	0.8	16.9	2.5	100.0																																
内 容	参加者数																																					
担当学芸員によるギャラリートーク	32人																																					
アーティストトーク①	102人																																					
アーティストトーク②	52人																																					
担当学芸員によるアートセミナー	20人																																					

事業名	概要						
<p>博物館普及事業費</p> <p>決算(見込)額 10,344千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 10,344千円</p> <p>○将来ビジョン IV【楽しむ】 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館などを実施するとともに、博物館の活動、研究成果、利用方法などについて広く情報を発信する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 館内外で、各種講演会・ワークショップ・観察会等を開催した。 ・ 館蔵資料や作品を県内各地で見学・鑑賞に供するため、移動博物館・移動美術館を開催した。 ・ 中高生を対象に、優れた学問上の研究業績に触れる機会を創出するため、県外及び県内の著名な科学者による講演会「サイエンスレクチャー」を開催した。 ○学校教育支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 館内外での博物館資料の利用を促進し、博物館の持つ専門知識等の学習資源を学校教育活動やその対象となる学校教職員に提供するため、「学校の先生向け講座」及び「教員のための博物館の日」を開催した。 ○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページを通して、生涯学習支援、学校教育支援、博物館の収蔵品に関する情報を発信した。 ・ 研究報告、普及誌等の印刷物を発行した。 <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度の参加者数やアンケートの結果等を踏まえ、より満足度の高い普及プログラムを編成した。 <ul style="list-style-type: none"> ○サイエンスレクチャーでは、前年度アンケート結果により「恐竜」・「宇宙」をテーマとした。 ・ 「きのこを調べる会(自然)」「伯耆往来を歩く(人文)」「カメラを持ってまちあるき in 赤碕(美術)」など現地素材を活かしたプログラムを実施した。 ・ 企画展関連普及プログラムだけでなく、子ども向け・青少年向け・教員向け等、ターゲットを絞った講座を設定した。 ・ 教員のための博物館の日では、先生方の来館時の下見となることも踏まえ、展示解説を中心にした構成とした。また、県教育センター連携講座とすることで、より多くの参加が得られるようにした。 ・ ホームページ、チラシ、ポスターなどを積極的に活用した広報を展開した。 ・ メディアへ積極的な情報提供を行った。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普及講座について、企画展関連企画、子ども向け講座、先生向け講座などを実施し、参加者から好評を得た。 ・ 「教員のための博物館の日」は、教育センター連携講座とすることでより多くの参加があった。また、参加者からは高い評価を得ることができ、今後の学校の博物館利用につなげることができた。 <table border="1" data-bbox="710 1597 1254 1659"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>90人</td> <td>59人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報道への積極的な情報提供により、県民が博物館に関わる機会が増加した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館及び普及活動の利用者増並びに学校の利用増加に向け、よりニーズのある普及プログラムの検討や広報戦略の立案、及び広報範囲の検討を進めている。 ・ 現在の博物館利用の現状をにらみ、障がいのある方向けの講座など、各ターゲットに特化した普及プログラムの開発が必要である。 	年度	平成27年度	平成26年度	参加者数	90人	59人
年度	平成27年度	平成26年度					
参加者数	90人	59人					

事業名	概要																		
<p>山陰海岸学習館事業費</p> <p>決算(見込)額 14,155千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 14,155千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 山陰海岸ジオパークの拠点施設として、その魅力をより多くの人に伝えるため、展示を充実するとともに野外観察会等の教育普及活動を推進する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料収集や調査研究の実施 日本海の生き物などの展示資料を収集するとともに龍神洞等の調査を実施。 展示資料等の充実 水槽展示の生き物の入れ替えを適宜実施するとともに、ダイオウイカの標本を製作して、平成28年2月2日から展示公開した。 野外観察会等の講座開催や講演会等への講師派遣 山陰海岸ジオハイキング等の講座を開催するとともに、学校等からの要請に応じて職員を派遣して講演等を行った。 <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年3月に策定した「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」に基づき、来館者アンケート等を開始するとともに、展示更新等の計画を策定した。 ダイオウイカ標本の展示公開に当たり、記念セレモニーを開催するなどして広報に努め来館者増を図った。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館者アンケートで得られた意見や要望によって、館運営や展示等の改善課題が明らかにでき、3D映像の臨時上映を増やしたり展示水槽の生き物の充実等の改善を行った。 平成27年度は年間の入館者数は前年度から減少したものの、平成28年2月のダイオウイカ標本の展示公開により、前年度同期と比べて来館者が増加傾向になってきている。 <table border="1" data-bbox="619 1115 1315 1249"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数</td> <td>19,957人</td> <td>26,064人</td> </tr> <tr> <td>(内数) 3D映 視聴者数</td> <td>11,948人</td> <td>15,626人</td> </tr> </tbody> </table> <p><ダイオウイカ標本の展示の効果></p> <table border="1" data-bbox="619 1308 1315 1487"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>(ダイオウイカ展示) 平成28年2月</th> <th>(前年同月) 平成27年2月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数</td> <td>1,657人</td> <td>737人</td> </tr> <tr> <td>(内数) 3D映視 聴者数</td> <td>722人</td> <td>418人</td> </tr> </tbody> </table> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年3月に策定した「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」に掲げた対策を着実に推進していくことにより、入館者数の増加を図るとともに、山陰海岸ジオパークの魅力をさらに発信していく必要がある。 	年度	平成27年度	平成26年度	入館者数	19,957人	26,064人	(内数) 3D映 視聴者数	11,948人	15,626人	時期	(ダイオウイカ展示) 平成28年2月	(前年同月) 平成27年2月	入館者数	1,657人	737人	(内数) 3D映視 聴者数	722人	418人
年度	平成27年度	平成26年度																	
入館者数	19,957人	26,064人																	
(内数) 3D映 視聴者数	11,948人	15,626人																	
時期	(ダイオウイカ展示) 平成28年2月	(前年同月) 平成27年2月																	
入館者数	1,657人	737人																	
(内数) 3D映視 聴者数	722人	418人																	

事業名	概要																																
<p>美術館整備基本構想策定事業</p> <p>決算(見込)額 9,891千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 9,891千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p> <p>○政策項目 V 彩り、輝き-鳥取の誇り ⑥-3 山陰海岸ジオパークなどの推進(このうち、美術館整備について)</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館を整備する場合における基本的な設置目的・理念、性格や機能、施設設備や規模、立地場所、運営体制等に関する基本的な事項を検討し、美術館整備に係る基本構想を策定する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年7月に美術館の専門家の方や利用者の方等を代表する方等で構成する「鳥取県美術館整備基本構想検討委員会」を設置し、基本構想について検討を開始した。 ・平成28年3月までに5回の委員会を開催し、コンセプト、必要な機能、施設設備、立地条件、運営手法等について議論したところ。 <p>〈検討委員名簿〉</p> <table border="1" data-bbox="563 645 1385 1377"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>役職等 (H28.3.31現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林田 英樹</td> <td>日本工芸会理事長、元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長</td> </tr> <tr> <td>半田 昌之</td> <td>日本博物館協会専務理事、元たばこと塩の博物館学芸部長</td> </tr> <tr> <td>水沢 勉</td> <td>神奈川県立近代美術館館長、元県立博物館美術品収集評価委員</td> </tr> <tr> <td>福嶋 敬恭</td> <td>彫刻家、京都市立芸術大学名誉教授</td> </tr> <tr> <td>小泉 元宏</td> <td>鳥取大学地域学部准教授</td> </tr> <tr> <td>森口 まどか</td> <td>美術評論家、宝塚大学造形芸術学部准教授</td> </tr> <tr> <td>衣笠 幸雄</td> <td>(株)TBSサービス代表取締役社長、元TBS常務取締役</td> </tr> <tr> <td>松本 一夫</td> <td>鳥取県公民館連合会理事、境港市渡公民館長</td> </tr> <tr> <td>横山 薫</td> <td>鳥取県PTA協議会副会長</td> </tr> <tr> <td>北村 順子</td> <td>鳥取市立宝木小学校校長</td> </tr> <tr> <td>竹上 順子</td> <td>米子商工会議所女性会理事、(株)インタープロス代表取締役</td> </tr> <tr> <td>本城 美佐子</td> <td>鳥取県演劇鑑賞会事務局長</td> </tr> <tr> <td>田村 閑美</td> <td>鳥取女性中央会会長、倉吉異業種交流プラザ会長</td> </tr> <tr> <td>谷本 里美</td> <td>公募委員</td> </tr> <tr> <td>来間 直樹</td> <td>公募委員</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈開催状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 平成27年7月28日 <ul style="list-style-type: none"> ・進め方、構成 ・第2回 平成27年9月8日 <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト、役割と機能分担 ・第3回 平成27年11月2日 <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト、施設設備等、立地条件 ・第4回 平成28年1月29日 <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備等、立地条件 ・第5回 平成28年3月28日 <ul style="list-style-type: none"> ・運営費、運営手法等 <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の検討内容等を県民へ十分説明し、その理解を深めて、コンセンサスを形成することが重要であり、オープンな形で議論を進めた。 ・また、県民の意見を十分反映させるため、関係団体との意見交換や県民への出前説明会を積極的に実施して、検討委員会の議論に反映させた。 	氏名	役職等 (H28.3.31現在)	林田 英樹	日本工芸会理事長、元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長	半田 昌之	日本博物館協会専務理事、元たばこと塩の博物館学芸部長	水沢 勉	神奈川県立近代美術館館長、元県立博物館美術品収集評価委員	福嶋 敬恭	彫刻家、京都市立芸術大学名誉教授	小泉 元宏	鳥取大学地域学部准教授	森口 まどか	美術評論家、宝塚大学造形芸術学部准教授	衣笠 幸雄	(株)TBSサービス代表取締役社長、元TBS常務取締役	松本 一夫	鳥取県公民館連合会理事、境港市渡公民館長	横山 薫	鳥取県PTA協議会副会長	北村 順子	鳥取市立宝木小学校校長	竹上 順子	米子商工会議所女性会理事、(株)インタープロス代表取締役	本城 美佐子	鳥取県演劇鑑賞会事務局長	田村 閑美	鳥取女性中央会会長、倉吉異業種交流プラザ会長	谷本 里美	公募委員	来間 直樹	公募委員
氏名	役職等 (H28.3.31現在)																																
林田 英樹	日本工芸会理事長、元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長																																
半田 昌之	日本博物館協会専務理事、元たばこと塩の博物館学芸部長																																
水沢 勉	神奈川県立近代美術館館長、元県立博物館美術品収集評価委員																																
福嶋 敬恭	彫刻家、京都市立芸術大学名誉教授																																
小泉 元宏	鳥取大学地域学部准教授																																
森口 まどか	美術評論家、宝塚大学造形芸術学部准教授																																
衣笠 幸雄	(株)TBSサービス代表取締役社長、元TBS常務取締役																																
松本 一夫	鳥取県公民館連合会理事、境港市渡公民館長																																
横山 薫	鳥取県PTA協議会副会長																																
北村 順子	鳥取市立宝木小学校校長																																
竹上 順子	米子商工会議所女性会理事、(株)インタープロス代表取締役																																
本城 美佐子	鳥取県演劇鑑賞会事務局長																																
田村 閑美	鳥取女性中央会会長、倉吉異業種交流プラザ会長																																
谷本 里美	公募委員																																
来間 直樹	公募委員																																

事業名	概要
	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予定していた基本構想の項目について概ね順調に議論を進めており、同構想に盛り込む立地場所について、県内の事情に精通した専門委員による評価を行うなど、より客観的、公正な議論を行いながら策定を進めた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館の整備推進に当たっては、施設建設に多額の投資が必要になることもあり、県民に十分に説明し、コンセンサスを得ることが重要である。 ・PPP/PFI手法活用の優先的検討方針に従い、知事部局と連携しながら、より効率的な整備手法等の検討も進めていく必要がある。

7 決算調書
 (総括表)
 一般会計
 別途提出

8 事業別実施状況調べ
 別途提出

9 予備費の充当調べ
 別途提出

10 繰越関係調べ
 別途提出

11 収入証紙取扱額調べ
 該当なし

12 収入事務処理状況調べ
 (1) 分担金及び負担金
 該当なし

(2) 使用料

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
教育使用料	博物館 使用料		458	14,277,216	14,271,456	0	5,760	鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例	3/1,3/ 8納入
		計(節)	458	14,277,216	14,271,456	0	5,760		
目 計			458	14,277,216	14,271,456	0	5,760		
行政財産 使用料	行政財産 使用料	山陰海岸学習館自動販売機	1	15,960	15,960	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		職員駐車場	62	73,000	73,000	0	0	鳥取県教育財産事務取扱要領	
		計(節)	63	88,960	88,960	0	0		
目 計			63	88,960	88,960	0	0		
利子及び 配当金	利子及び 配当金	美術品取得基金運用益	1	274	274	0	0		主務課
		計(節)	1	274	274	0	0		
目 計			1	274	274	0	0		
合 計			522	14,366,450	14,360,690	0	5,760		

(3) 手数料
 該当なし

(4) 財産収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
物品売払 収入	物品売払 収入		91	496,110	496,110	0	0	鳥取県物品事 務取扱規則	
		計(節)		91	496,110	496,110	0	0	
目 計			91	496,110	496,110	0	0		
合 計			91	496,110	496,110	0	0		

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	鳥取県立博物 館事業協賛金	4	600,000	600,000	0	0		
		博物館カフェに 係る電力・上下 水道使用料	11	525,988	493,667	0	32,321		3/1 納入
		博物館振興会 に係る電力料 金等	3	124,800	124,800	0	0		
		山陰海岸学習 館自動販売機 電気使用料	4	43,064	43,064	0	0		
		山陰海岸学習 館自動販売機 手数料	4	65,878	65,878	0	0		
		公衆電話料金	11	3,300	3,300	0	0		
		ワークショップ 参加費	3	6,650	6,650	0	0		
		コピー代	61	14,110	14,110	0	0	県立博物館資 料等複写複製 業務取扱要領	
		鳥取地方法務 局駐車場使用 料	2	31,323	31,323	0	0		
		入館料余剰金	1	200	200	0	0		
		計(節)		104	1,415,313	1,382,992	0	32,321	
目 計			104	1,415,313	1,382,992	0	32,321		
合 計			104	1,415,313	1,382,992	0	32,321		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位:円)

収入科目(節)	収入 済 額		備 考
教育使用料 博物館使用料	12,513,850	(354件)	博物館入館料
物品売払収入	494,810	(90件)	刊行物(図録)売払収入
雑入	24,260	(75件)	公衆電話使用料、ワークショップ等材料費、コピー代、余剰金
合 計	13,032,920	(519件)	

イ つり銭の状況

(平成28年2月29日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	250,000
--------	---	----------	---------

13 税外収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目		区分	過年度分						現年度分			収入未済額 (A+B)	未収理由	
			前年度 以前の繰 越額	左のうち 収入済 額	不 納 欠 損 額	差引収 入未済 額(A)	収入未済額の 調定年度内訳			調定額	収入済額			収入未済 額(B)
目	節	細節					23年度 以前	24年度	25年度					
教育使用 料		博物館 使用料	0	0	0	0	0	0	0	14,277,216	14,271,456	5,760	5,760	収入年月日 平成28年3月 1日、8日
		計(節)	0	0	0	0	0	0	0	14,277,216	14,271,456	5,760	5,760	
		目 計	0	0	0	0	0	0	0	14,277,216	14,271,456	5,760	5,760	
雑入		雑入	0	0	0	0	0	0	0	1,415,313	1,382,992	32,321	32,321	収入年月日 平成28年3月 1日
		計(節)	0	0	0	0	0	0	0	1,415,313	1,382,992	32,321	32,321	
		目 計	0	0	0	0	0	0	0	1,415,313	1,382,992	32,321	32,321	
		合 計	0	0	0	0	0	0	0	15,692,529	15,654,448	38,081	38,081	

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況		当該事業の 契約額等	設定年度 の執行額 A	執行(支出)状況				備考	
		議決 (補正・当初の別)	期間			限度額	債務負担行為の期間				
							26年度までの執 行額	27年度執行額	28年度以降の執 行予定額		計 B
山陰海岸学習館投影機器等 賃貸借及び保守業務委託	使用料 及び賃 借料	平成24年3月 (当初)	平成25年度から 平成29年度まで	11,037,000	758,100	4,548,600	2,274,300	3,790,500	10,613,400	11,371,500	消費税増額関係別途債務負 担行為要求
鳥取県立博物館運転・監視 業務及び設備保全業務委託	委託料	平成24年12月	平成25年度から 平成28年度まで	30,436,000	0	14,616,000	7,308,000	7,308,000	29,232,000	29,232,000	消費税増額関係別途債務負 担行為要求
山陰海岸学習館清掃業務委 託	委託料	平成24年12月	平成25年度から 平成27年度まで	3,087,000	0	2,016,000	1,008,000	0	3,024,000	3,024,000	消費税増額関係別途債務負 担行為要求
県立博物館エレベーター保 守業務ほか	委託料	平成25年12月	平成26年度から 平成28年度まで	13,368,000	0	4,137,480	4,137,480	4,137,480	12,412,440	12,412,440	・エレベーター一保守 ・冷温水発生器保守 ・ばい煙測定 ・空気環境測定 ・受水槽・高菜水槽清掃
山陰海岸学習館自動ドア保 守業務	委託料	平成25年12月	平成26年度から 平成28年度まで	228,000	0	75,600	75,600	75,600	226,800	226,800	
鳥取県立博物館運転・監視 業務及び設備保全業務委託 (消費税増額)	委託料	平成26年3月 (補正)	平成26年度から 平成28年度まで	627,000	0	208,800	208,800	208,800	626,400	626,400	・消費税増額分
山陰海岸学習館清掃業務委 託(消費税増額)	委託料	平成26年3月 (補正)	平成26年度から 平成27年度まで	58,000	0	29,000	29,000	0	58,000	58,000	・消費税増額分
山陰海岸学習館投影機器等 賃貸借及び保守業務委託 (消費税増額)	使用料 及び賃 借料	平成26年3月 (補正)	平成26年度から 平成29年度まで	239,000	0	64,980	64,980	108,300	238,260	238,260	・消費税増額分
館内サーバ・資料DB公開 サーバ更新及び鳥取県情報 ハイウェイ接続	委託 料、役 務費、 使用料 及び賃 借料	平成26年3月 (当初)	平成27年度から 平成31年度まで	15,076,000	3,668,130	0	2,993,112	9,704,214	12,697,326	16,365,456	
平成27年度博物館企画展 催経費	報酬、 旅費、 委託料 等	平成26年3月 (当初)	平成27年度	91,000,000	0	0	421,200	0	421,200	421,200	・平成27年度博物館企画展 開催経費 ・1委託契約該当
ダイオウイカ標本製作業務	委託料	平成26年10月 (補正)	平成27年度	8,620,000	5,851,000	0	8,599,400	0	8,599,400	14,450,400	

(単位:円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	設定年度 の執行額 A	執行(支出)状況				備考
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額			債務負担行為の期間			合計 A+B	
							26年度までの執 行額	27年度執行額	28年度以降の執 行予定額		
県立博物館清掃業務	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成28年度まで	21,788,000	0	0	8,640,000	0	17,280,000	17,280,000	
県立博物館庭園管理業務	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成29年度まで	6,120,000	0	0	1,522,800	0	4,644,000	4,644,000	
県立博物館空調自動制御機器 保守業務ほか	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成29年度まで	10,857,000	0	0	3,287,160	6,574,320	9,861,480	9,861,480	・空調自動制御機器保守 ・電話保守 ・消防用設備保守 ・玄関自動扉保守
山陰海岸学習館消防用設備 保守点検業務	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成29年度まで	153,000	0	0	43,200	86,400	129,600	129,600	
県立博物館機械警備業務	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成31年度まで	650,000	0	0	97,200	388,800	486,000	486,000	
県立博物館湖山倉庫火災警 備業務	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成31年度まで	455,000	0	0	54,432	217,728	272,160	272,160	
山陰海岸学習館機械警備業 務	委託料	平成26年12月 (補正)	平成27年度から 平成31年度まで	465,000	0	0	42,768	171,072	213,840	213,840	
平成28年度博物館企画展開 催経費	報酬、 旅費、 委託料 等	平成27年3月 (当初)	平成28年度	91,000,000	0	0	0	12,600,000	12,600,000	12,600,000	・平成28年度博物館企画展 開催経費 ・負担金1件、役務費1件該 当
山陰海岸学習館清掃業務委 託	委託料	平成27年12月 (補正)	平成28年度から 平成30年度まで	4,293,000	0	0	0	0	0	0	
合 計				309,557,000	10,277,230	25,696,460	40,807,432	57,132,414	123,636,306	133,913,536	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
博物館費	16,200,000	単県	企画展「ポーラ美術館コレクション レオナルド・フジタ展—パリへの視線」開催負担金	株式会社TBSテレビ	定額	H27.6.5他	16,200,000	企画展「ポーラ美術館コレクション レオナルド・フジタ展—パリへの視線」協定書	文書ID: 15-00021174
博物館費	17,000,000	単県	企画展「大恐竜展～進化と生態のなぞ～」開催負担金	株式会社読売新聞 大阪本社	定額	H27.10.2	17,000,000	企画展「大恐竜展～進化と生態のなぞ～」協定書	文書ID: 15-00039110
博物館費	5,400,000	単県	企画展「日本近代洋画への道～山岡コレクションを中心に」開催負担金	公益財団法人日動美術財団	定額	H28.1.28	5,400,000	企画展「日本近代洋画への道～山岡コレクションを中心に」協定書	文書ID: 15-00077801
新規以外のもの							106,000		
目計							38,706,000		
合計							38,706,000		

(2) 補助金

予算科目(博物館費)

① 国補分
該当なし

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払精算別の別	支出年月日		金額
鳥取県博物館振興会補助金 (H19年度)	鳥取県立博物館振興会		非常勤職員人件費	—	H27.4.23					文書ID: 15-00010504
				H27.4.14						
鳥取県立博物館振興会の管理運営を支援する。			2,587,000	H27.4.23						
単県分計										
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行するもの)

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国庫 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了年月日		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	契約形態	支出 年月日	支出 区分	金額	
博物館費	単県	平成27年度県立 博物館ホームペー ジサーバー運用管 理システム保守業 務	株式会社鳥取県情 報センター	/	(H27.4.1) 654,264	H27.4.1 ~ H28.3.31	H27.3.25 (免除)	随				文書ID:14- 00184526
博物館費	単県	平成27年度県立 博物館ミュージア ムデータベースシ ステム保守業務	株式会社モリックス ジャパン	/	(H27.4.1) 518,400	H27.4.1 ~ H28.3.31	H27.3.25 (免除)	随				文書ID:14- 00184576
博物館費	単県	鳥取県立博物館 二酸化炭素消火 設備容器耐圧点 検整備業務	松谷ポンプ株式会 社	14,642,640	(H27.10.28) 14,580,000	H27.10.28 ~ H28.3.25	H27.10.27 (免除)	制限付				文書ID:15- 00103422
博物館費	単県	県立博物館庭園 芝生整備業務(イ ノシシ被害)	株式会社田中造園 土木	250,000	(H28.3.1) 248,832	H28.3.1 ~ H28.3.31	H28.2.25 (免除)	随				文書ID:15- 00159852 予定
博物館費	単県	平成27年度県立 博物館構内除雪 業務	富士総合警備保障 株式会社	311,040	(H27.12.1) 311,040	H27.12.1 ~ H28.3.31	H27.11.27 (免除)	随				文書ID:15- 00118121 単価契約
博物館費	単県	県立博物館機械 整備業務	富士総合警備保障 株式会社	650,000	(H27.3.6) 486,000	H27.4.1 ~ H32.3.31	H27.2.25 (免除)	随	精	H27.5.22 他	81,000	文書ID:15- 00019278 債務負担行為5年
博物館費	単県	県立博物館湖山 倉庫火災警備業 務	富士総合警備保障 株式会社	455,000	(H27.2.20) 272,160	H27.4.1 ~ H32.3.31	H27.2.10 (免除)	随	精	H27.5.22 他	45,360	文書ID:15- 00019279 債務負担行為5年
博物館費	単県	県立博物館清掃 業務	光リフテック有限会 社	21,472,560	(H27.3.26) 17,280,000	H27.4.1 ~ H29.3.31	H27.3.24 (免除)	指	精	H27.5.22 他	7,200,000	文書ID:15- 00019280 債務負担行為2年

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			契約			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額		完了 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額			
					変更契約(最終)	契約期間					契約形態		
博物館費	単県	県立博物館庭園 管理業務	株式会社田中造園 土木	/	(H27.3.13) 4,644,000	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.3.5 (免除)	H27.6.30 他 H27.6.30 他	精	H27.7.21 他	1,406,160	文書ID:15- 00019281 債務負担行為3年	
博物館費	単県	鳥取県立博物館 資料DB/バックアッ プNAS等ハウジン グ業務	株式会社鳥取県情 報センター	/	(H26.6.13) 3,672,648	H26.6.13 ~ H31.6.30	H26.6.10 (免除)	H27.4.30 他 H27.4.30 他	精	H27.5.22 他	378,000	文書ID:15- 00019282 債務負担行為5年 県庁クラウドサーバ の運用を行っている ため	
博物館費	単県	鳥取県立博物館 館内サーバ・資料 DB公開サーバ更 新ソフトウェア導 入・保守業務	株式会社モリックス ジャパン	/	(H26.6.9) 9,269,208	H26.6.9 ~ H31.6.30	H26.6.6 (免除)	H27.4.30 他				文書ID:15- 00019283 債務負担行為5年 ソフトの著作権を所 有しているため	
博物館費	単県	県立博物館非常 用自家発電設備 点検業務	株式会社山陰 ディーゼル商事	/	(H27.10.23) 474,120	H27.10.23 ~ H28.3.31	H27.10.21 (免除)	H27.4.30 他				文書ID:15- 00098925	
博物館費	単県	平成27年度県立 博物館自家用電 気工作物定期試 験点検業務	細田電気保安管理 事務所	/	(H27.10.29) 247,644	H27.10.29 ~ H28.3.31	H27.10.28 (免除)	H27.4.30 他				文書ID:15- 00103944	
博物館費	単県	平成27年度県立 博物館空調和 設備点検業務	三和商事株式会社	/	(H27.12.14) 415,800	H27.12.14 ~ H28.3.31	H27.12.11 (免除)	H27.4.30 他				文書ID:15- 00124881	
博物館費	単県	平成27年度県立 博物館シャッター 保守点検業務	文化シャッター サービス株式会社	/	(H27.12.15) 159,192	H27.12.15 ~ H28.3.31	H27.12.11 (免除)	H27.4.30 他				文書ID:15- 00126328	
博物館費	単県	県立博物館エレ ベーター保守点検 業務	株式会社日立ビル システム	/	(H26.3.20) 4,665,600	H26.4.1 ~ H29.3.31	H26.3.18 (免除)	H27.4.30 他 H27.4.30 他	精	H27.5.14 他	1,296,000	文書ID:15- 00016660 債務負担行為3年	

予算科目 (目)	国補 単 費 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 (契約保証金納付等年 月日)			完了 年月日			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	(契約年月日) 契約額	契約形態	年月日	年月日	支出 区分	年月日	金額			
														変更契約(最終)	契約期間	
博物館費	単 費	県立博物館冷温 水発生機保守点 検業務	パナソニックES産 機システム株式会社	6,624,000	(H26.3.20) 5,896,800	H26.4.1 ~ H29.3.31	(H26.3.18) 指	H26.3.18 (免除)	H27.9.30 H27.11.5	精	H27.11.17 他	982,800	文書ID:15- 00019198 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	県立博物館冷温 水発生機ばい煙 測定業務	株式会社イーエイ シー分析センター	618,000	(H26.3.20) 557,280	H26.4.1 ~ H29.3.10	H26.3.18 (免除)	H26.3.18 (免除)	H27.7.24 他 H27.7.24 他	精	H27.8.12 他	185,760	文書ID:15- 00019200 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	県立博物館空気 環境測定業務	鳥取ビルクリー ナー株式会社	702,000	(H26.3.20) 628,560	H26.4.1 ~ H29.3.20	H26.3.18 (免除)	H26.3.18 (免除)	H27.9.30 H27.9.30	精	H27.10.13 他	104,760	文書ID:15- 00019199 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	県立博物館貯水 槽点検清掃業務	鳥取ビルクリー ナー株式会社	756,000	(H26.3.20) 664,200	H26.4.1 ~ H29.3.10	H26.3.18 (免除)	H26.3.18 (免除)	H27.7.30 H27.7.30	精	H27.8.14	199,800	文書ID:15- 00019201 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	県立博物館自動ド ア保守点検業務	ナブコドア株式会 社鳥取営業所	357,000	(H27.2.28) 356,400	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.2.25 (免除)	H27.2.25 (免除)	H27.9.30 H27.9.30	精	H27.10.7	59,400	文書ID:15- 00019204 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	県立博物館消防 用設備等保守点 検業務	日本テレコム株式 会社	1,869,000	(H27.3.18) 1,382,400	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.3.10 (免除)	H27.3.10 (免除)	H27.10.19 H27.10.31	精	H27.1.5	230,400	文書ID:15- 00019211 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	県立博物館空調 自動制御機器保 守点検業務	日本電技株式会 社鳥取営業所	8,203,680	(H27.3.18) 7,938,000	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.3.13 (免除)	H27.3.13 (免除)	H27.9.30 H27.10.23	精	H27.10.30	1,323,000	文書ID:15- 00019206 債務負担行為3年			
博物館費	単 費	鳥取県立博物館 運転監視業務及 び設備保全業務 委託	鳥取ビルクリー ナー株式会社	29,802,150	(H25.4.1) 29,232,000	H25.4.1 ~ H29.3.31	H25.3.29 (免除)	H25.3.29 (免除)	H27.4.30 他 H27.5.9 他	精	H27.5.20 他	6,264,000	文書ID:15- 00019197 債務負担行為4年			

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 (契約保証金納付等年 月日)			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額		契約期間	契約形態	完了 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額	
					変更契約(最終)								
博物館費	単 県	鳥取県美術館整備 基本構想検討 委員会視察実施 業務	株式会社日本交通 旅行社	1,495,264	(H27.8.20) 1,014,660 (H27.10.28) 1,171,236	H27.8.20 ~ H27.10.31	H27.8.11 (免除) 指	H27.10.31 H27.11.26	精	H28.1.20	1,171,236	文書ID:15- 00117574	
博物館費	単 県	博物館等を設置管 理する地方独立行 政法人に関する財 務分析業務	一般社団法人鳥取 県中小企業診断士 協会	1,500,000	(H27.8.20) 1,494,288 (H27.12.15) 2,271,888 ~ H28.3.31	H27.8.20 ~ H27.12.31	H27.8.14 (免除) 随					文書ID:15- 00124797 企業の財務運営方 法等に精通し、企業 等が合併・統合する 場合のシミュレー ション等について専 門的な知識経験を 有する者であるた め。	
博物館費	単 県	平成27年度鳥取 県立博物館真菌 類モニタリング調 査業務	特定非営利活動法 人カビ相談セン ター	934,956	(H27.5.11) 818,316 (H27.12.15) 2,271,888 ~ H28.3.31	H27.5.11 ~ H28.3.20	H27.4.28 (免除) 随					文書ID:15- 00019262	
博物館費	単 県	平成27年度植物 レプリカ(サンイン ヒエスゲ)の製作 業務	株式会社西尾製作 所	486,000	(H27.5.15) 477,360 (H27.12.1) 736,776 ~ H28.3.30	H27.5.15 ~ H28.3.1	H27.5.13 (免除) 随	H28.1.7 H28.1.7	精	H28.1.18	477,360	文書ID:15- 00023982	
博物館費	単 県	平成27年度鳥類 の剥製・骨格標本 製作業務	有限会社東京内田 科学社	999,000	(H27.12.1) 736,776 (H27.12.1) 736,776 ~ H28.3.30	H27.12.1 ~ H28.3.30	H27.11.30 (免除) 随	H27.1.27 H27.1.27	精	H28.2.8	736,776	文書ID:15- 00118768	
博物館費	単 県	「鳥取県地質地形 模型」及び「蛍光を 発する鉱物展示装 置」保守点検・調 整業務	株式会社丹青社	248,400	(H28.3.11) 237,600 (H28.3.11) 237,600 ~ H28.3.20	H28.3.11 ~ H28.3.20	H28.3.11 (免除) 随					文書ID:15- 00168076 予定	

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			契約			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	平成27年度博物館資料(鳥取城御殿絵図等)のトレーヌ図製作業務	独立行政法人 国立高等専門学校 機構米子工業高等 専門学校	1,080,000	(H27.6.24) 993,600	H27.6.24 ~ H28.3.4	H27.6.17 (免除)					文書ID:15-00044902 くずし文字を解読できる専門知識があり、江戸時代の深い建築についての深い知識を持つ専門家による監修を行える唯一の機関であるため。	
博物館費	単 県	平成27年度鳥取藩政資料補修用和紙製作業務	長谷川憲人製紙	1,600,000	(H27.7.8) 1,593,000	H27.7.8 ~ H28.3.18	H27.7.3 (免除)	H28.1.23	H28.2.1	精	796,500	文書ID:15-00050261 国認定伝統工芸士であり、特製の和紙を制作できる技術があるため。	
博物館費	単 県	平成27年度鳥取藩政資料補修業務	HATA Studio	2,100,000	(H27.7.10) 2,035,800	H27.7.10 ~ H28.2.26	H27.7.8 (免除)					文書ID:15-00052826 リーフキヤスティング技法で修復を行うことができる唯一の業者であるため。	
博物館費	単 県	鳥取県立博物館所蔵刀剣研磨業務	森井祥雲堂	416,000	(H27.4.20) 415,800	H27.4.20 ~ H27.9.30	H27.4.16 (免除)	H27.7.25	H27.8.7	精	415,800	文書ID:15-00063327	
博物館費	単 県	古地図アプリケーション「鳥取こちずぶらり」コンテンツ拡充業務	株式会社ATR Creative	302,400	(H27.9.17) 302,400	H27.9.17 ~ H28.3.31	H27.9.16 (免除)					文書ID:15-00085672	
博物館費	単 県	未来へ残す昭和の映像事業に係る16ミリフィルム映像のデジタル化業務	株式会社NCPサブ ライ鳥取支店	2,856,000	(H27.9.18) 1,738,800	H27.9.18 ~ H28.3.10	H27.9.18 (免除)					文書ID:15-00086575	

予算科目 (目)	国 単 具 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 (契約保証金納付等年 月日)		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態	完了年月日	支出区分	支出年月日	金額	
博物館費	単県	町絵図の写真撮影業務	四国工業写真株式会社	999,000	(H27.12.21) 596,160	H27.12.21 ~ H28.3.29	H27.12.18 (免除)				文書ID: 15-00128497	
博物館費	単県	鳥取藩政資料「家老日記」デキストデータベース製作業務	株式会社モリックスジャパン	438,000	(H28.1.29) 437,400	H28.1.29 ~ H28.3.25	H28.1.29 (免除)				文書ID: 15-00145530	
博物館費	単県	平成27年度移動美術館「鳥取県立博物館所蔵、君野コレクション」里帰り展」輸送展示等作業	日本通運株式会社鳥取支店	360,200	(H27.9.11) 315,850	H27.9.11 ~ H27.10.26	H27.9.9 (免除)	H27.10.26	精	H27.11.17	315,850	文書ID: 15-00082398
博物館費	単県	平成27年度移動美術館「鳥取県立博物館コレクション」岡村吉右衛門の型染」輸送展示等作業	日本通運株式会社鳥取支店	381,540	(H28.1.27) 299,793	H28.1.27 ~ H28.2.29	H28.1.25 (免除)	H28.2.29				文書ID: 15-00143265
博物館費	単県	平成27年度鳥取藩絵師粉本類修復業務	有限会社矢口浩悦庵	1,917,000	(H27.7.15) 1,895,400	H27.7.15 ~ H28.3.15	H27.7.14 (免除)					文書ID: 15-00055844 高い技術力を有し、過去に当館の作品および国の重要文化財等の修復を手がけた経歴があり、信頼のおける唯一の絵画修復業者であるため。
博物館費	単県	平成27年度美術常設展示等の展示撤去作業委託	日本通運株式会社鳥取支店	3,227,000	(H27.4.1) 2,895,480	H27.4.1 ~ H28.3.31	H27.3.24 (免除)	H27.4.28	精	H27.5.19 他	2,315,736	文書ID: 14-00182322

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)			完了 年月日			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態	履行検査 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額					
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額				
博物館費	単 県	平成27年度絵画 資料(近代日本 画)修復業務	藤枝春月	743,400	(H27.5.15) 302,400	H27.5.15 ~ H27.9.11	H27.5.13 (免除) 随	H27.8.14 H27.8.14	精	H27.8.31	302,400	文書ID:15- 00023995				
博物館費	単 県	館蔵版画作品の マット製作・装著作 業	有限会社坂尾画材 センター	468,000	(H27.7.15) 454,680	H27.7.15 ~ H27.11.30	H27.7.7 (免除) 随	H27.11.13 H27.11.13	精	H27.11.24	454,680	文書ID:15- 00052347				
博物館費	単 県	平成27年度絵画 資料修復業務(近 代洋画)	村松 裕美	2,006,000	(H27.7.24) 1,980,720	H27.7.24 ~ H28.3.10	H27.7.21 (免除) 随	H28.1.27 H28.2.1	精	H28.2.8	2,314,440	文書ID:15- 00123228 作品の修復に必要 な知識と技術を持 つ唯一の者である ため。				
博物館費	単 県	美術収集作品に 係る資料撮影業務	アトビジョン	465,300	(H28.2.25) 286,200	H28.2.25 ~ H28.3.30	H28.2.24 (免除) 随					文書ID:15- 00158022				
博物館費	単 県	平成27年度山陰 海岸学習館庭園 管理業務	有限会社東葉緑化 園	347,000	(H27.4.1) 233,280	H27.4.1 ~ H28.3.31	H27.3.25 (免除) 随	H27.7.10 H27.7.10 他	精	H27.7.29 他	233,280	文書ID:14- 00184725				
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 展示室空調設備 保守点検業務	日新工業有限公司	504,360	(H27.4.24) 459,000	H27.4.24 ~ H28.3.31	H27.4.21 (免除) 随					文書ID:15- 00013894				
博物館費	単 県	平成27年度山陰 海岸学習館ろ過海 水搬入業務	株式会社マルワ水 産運輸	2,430,000	(H27.4.1) 2,332,800	H27.4.1 ~ H28.3.31	H27.3.24 (免除) 指	H27.4.27 H27.5.11 他	精	H27.5.22 他	2,021,760	文書ID:14- 00184889 単価契約				

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等			支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約期間	年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額		
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	平成27年度山陰 海岸学習館木質 バイオマスペレット ボイラ調査点検業 務	中電プラント株式 会社 鳥取事業所	/	(H27.10.9) 1,544,400	H27.10.9 ~ H27.12.27	H27.10.8 (免除)	H27.11.25	精	H27.12.1	1,544,400	文書ID:15- 00095083 ボイラ製造者に代 わり搬入・据付と点 検(メンテナンス)を 行っている唯一の 業者であるため。	
				/			随	H27.11.25					
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 ダイオウイカ標本 展示に伴う展示替 用装飾製作設置 業務	株式会社山陰ノム ラ	/	745,200	H27.12.21 ~ H28.1.29	H27.12.18 (免除)	H28.1.30	精	H28.2.15	745,200	文書ID:15- 00134627	
				/	(H28.1.15)	H27.12.21 ~ H28.1.30	随	H28.2.5					
博物館費	単 県	平成27年度山陰 海岸学習館展示 水槽清掃・維持管 理業務	有限会社アダチア トリエ	/	364,500	H28.1.25 ~ H28.3.31	H28.1.18 (免除)	H28.1.27	精	H28.2.24	37,800	文書ID:15- 00140065	
				/			随	H28.2.18					
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 機械警備業務	山陰警備保障株式 会社	/	465,000	H27.4.1 ~ H32.3.31	H27.2.18 (免除)	H27.4.30 他	精	H27.5.22 他	35,640	文書ID:15- 00019285 債務負担行為5年	
				/	(H27.2.26) 213,840		随	H27.5.11 他					
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 清掃業務	鳥取ビルクリー ナー株式会社	/	3,086,373	H25.4.1 ~ H28.3.31	H25.3.28 (免除)	H27.4.30 他	精	H27.5.22 他	864,000	文書ID:15- 00019288 債務負担行為3年	
				/	(H26.3.31) 3,081,600		指	H27.5.11 他					
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 自動ドア保守点検 業務	ナブコドア株式会 社 鳥取営業所	/	228,000	H26.4.1 ~ H29.3.31	H26.3.28 (免除)	H27.9.30	精	H27.10.7	37,800	文書ID:15- 00019286 債務負担行為3年	
				/	(H26.3.29) 226,800		随	H27.10.1					
博物館費	単 県	ダイオウイカ標本 の加工及び展示 用水槽の製作・設 置業務	西川工房	/	14,470,999	H27.3.3 ~ H28.1.31	H27.2.27 (免除)	H28.2.1	精	H28.2.19	8,599,400	文書ID:15- 00138968 債務負担行為	
				/	(H28.1.15)	H27.3.3 ~ H28.2.1	一般	H28.2.1					

予算科目 (目)	国補 単 費 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 (契約保証金納付等年 月日)			完了 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	(契約年月日) 契約額	契約形態	支出 区分		支出 年月日	金額		
													変更契約(最終)	
博物館費	単 費	平成27年度県立 博物館企画展の 開催に係る駐車場 警備業務	富士綜合警備保障 株式会社	/	(H27.4.20) 1,944,000	H27.4.20 ～ H28.3.21	(H27.4.17) (免除)	H27.5.31 他	H27.6.11	1,898,749	文書ID:15- 00011299			
博物館費	単 費	企画展「ポーラ美 術館コレクション レオナール・フジタ 展」パリの視 線」に係る会場 ディスプレイ製作 等業務	有限会社たかま 芸	/	(H27.4.28) 5,130,000	H27.4.28 ～ H27.7.10	(H27.4.28) (免除)	H27.7.10	H27.7.21	5,130,000	文書ID:15- 00017031			
博物館費	単 費	企画展「ポーラ美 術館コレクション レオナール・フジタ 展」パリの視 線」に係る広報物 等デザイン制作業 務	東京印刷株式会社 鳥取支社	638,820	(H27.2.24) 421,200	H27.2.24 ～ H27.7.10	H27.2.23 (免除)	H27.5.26	H27.6.1	405,000	文書ID:15- 00019295 債務負担行為			
博物館費	単 費	企画展「大恐竜展 ～進化と生態のな ぞ～」に係る広報 物等デザイン業務	東京印刷株式会社 鳥取支社	727,999	(H27.5.15) 280,800	H27.5.15 ～ H27.6.10	H27.5.15 (免除)	H27.6.10	H27.6.24	280,800	文書ID:15- 00025269			
博物館費	単 費	企画展「大恐竜展 ～進化と生態のな ぞ～」に係る大型 背景画製作等業 務	有限会社高橋カメ ラ店	208,000	(H27.7.6) 207,468	H27.7.6 ～ H27.8.31	H27.7.1 (免除)	H27.7.11	H27.7.29	207,468	文書ID:15- 00048484			
博物館費	単 費	企画展「日本近代 洋画への道」山 岡コレクションを中 心に」に係る広報 物等デザイン業務	角田デザイン事務 所	598,780	(H27.6.9) 307,800	H27.6.9 ～ H27.8.7	H27.6.5 (免除)	H27.8.7	H27.10.20	307,800	文書ID:15- 00036289			

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			支出の状況			備 考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日		支出 区分	金 額
博物館費	単 県	企画展「日本近代 洋画への道～山 岡コレクションを中 心に」に係る会場 ディスプレイ設 等業務	有限会社アイエス 企工	/	(H27.8.31) 1,814,400	H27.8.31 ～ H27.11.11	H27.8.28 (免除)	H27.11.11	H27.11.20	精	1,814,400	文書ID:15- 00076118
				/			指	H27.11.11				
博物館費	単 県	企画展「戦後70年 鳥取と戦争」に係 る広報物等デザ イン業務	kafka design	727,999	(H27.9.4) 372,600	H27.9.4 ～ H27.10.30	H27.9.3 (免除)	H27.10.30	H27.11.24	精	372,600	文書ID:15- 00078958
				/			随	H27.11.17				
博物館費	単 県	企画展「戦後70年 鳥取と戦争」に係 る会場ディスプレイ 製作等業務	有限会社巧広告	3,606,000	(H27.10.30) 1,965,600	H27.10.30 ～ H28.1.14	H27.10.30 (免除)	H28.1.14	H28.1.27	精	2,154,600	文書ID:15- 00111968
				/	(H27.11.16) 2,154,600		指	H28.1.21				
博物館費	単 県	企画展「戦後70年 鳥取と戦争」に係 る資料輸送及び展 示作業補助業務	日本通運株式会社 鳥取支店	4,500,000	(H27.11.5) 2,592,000	H27.11.5 ～ H28.1.21	H27.10.30 (免除)	H28.2.2	H28.2.15	精	2,592,000	文書ID:15- 00134966
				/	(H28.1.8) 2,592,000	H27.11.5 ～ H28.2.2	指	H28.2.2				
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.07 コウゲイノ モリへー探究する 工芸家たち」に係 る広報物等デザ イン業務	有限会社多田デザ イン事務所	521,430	(H27.11.6) 378,000	H27.11.6 ～ H28.1.28	H27.11.5 (免除)	H28.1.28	H28.2.15	精	378,000	文書ID:15- 00107522
				/			随	H28.2.9				

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)		完了 年月日		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	(契約保証金納付等年 月日)	契約形態	履行検査 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額		
													変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.07 コウゲイノ モリヘー探究する 工芸家たち」に係 る資料輸送及び展 示作業補助業務	日本通運株式会 社 鳥取支店	2,100,000	(H27.12.24)	H27.12.24	H27.12.21						文書ID:15- 00129719	
					1,643,760	~ H28.3.28	(免除)							
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.07 コウゲイノ モリヘー探究する 工芸家たち」に係 る図録掲載作品写 真撮影業務	アートビジョン	972,000	(H28.1.15)	H28.1.15	H28.1.8		H28.1.26		H28.2.1	521,067	文書ID:15- 00135991	
					521,067	~ H28.1.28	(免除)		H28.1.26					
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.07 コウゲイノ モリヘー探究する 工芸家たち」に係 る会場ディスプレイ 製作等業務	株式会社アドセン ターフジ	3,024,000	(H28.2.9)	H28.2.9	H28.2.5						文書ID:15- 00149337	
					2,678,400	~ H28.3.27	(免除)							
博物館費	単 県	企画展「昭和の洋 画を切り拓いた若 き情熱 1930年 協会から独立へ」 に係る広報物等デ ザイン業務	角田デザイン事務 所	471,000	(H27.12.18)	H27.12.18	H27.12.17						文書ID:15- 00127900	
					298,512	~ H28.3.18	(免除)							
博物館費	単 県	県立博物館外壁 等改修工事に係る 実施設計委託料											営繕課に配当替え 12,855,000円	

予算科目 (目)	国補 単具 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約期間				支出 区分	支出 年月日	金額		
					(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約額							
予定価格が20万円 未満のもの													
目計													2,438,948
合計													61,677,930
													61,677,930

(4-2)委託料(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

該当なし

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

該当なし

19 財産に関する調べ
(1)公有財産
ア 土地

(平成28年2月29日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m ²)
行政財産	鳥取県立博物館	鳥取市東町二丁目124番地	14,227.96	不明	増加	H					14,227.96	不明
	山陰海岸学習館	岩美郡岩美町牧谷1794-4	2,290.61	5,725,800	増加	H					2,290.61	5,725,800
	博物館湖山倉庫	鳥取市湖山町南三丁目505の一部	3,260.40	不明	増加	H					3,260.40	不明
	計		19,778.97	5,725,800	減少	H			0		19,778.97	5,725,800

イ 建物

(平成28年2月29日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m ²)
行政財産	鳥取県立博物館	鳥取市東町二丁目124番地	9,699.18	726,927,000	増加	H					9,699.18	726,927,000
	山陰海岸学習館	岩美郡岩美町牧谷1794-4	710.81	142,545,300	増加	H					710.81	142,545,300
	博物館湖山倉庫	鳥取市湖山町南三丁目848	488.80	15,739,470	増加	H					488.80	15,739,470
	計		10,898.79	885,211,770	減少	H			0		10,898.79	885,211,770

ウ 山林

該当なし

エ 不動産売却

該当なし

オ 財産の交換

該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機)

該当なし

キ 物権

該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

該当なし

ケ 有価証券

該当なし

コ 出資による権利

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年2月29日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び 郵便はがき	円 27,500	円 71,580	円 89,656	円 9,424	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシー クーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリ ペードカード	0	0	0	0	
合 計	27,500	71,580	89,656	9,424	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年2月29日現在)

前年度末 未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 43 (JCB:18枚) (ハイヤー組合:25枚)	枚 90 (JCB:-枚) (ハイヤー組合:90枚)	枚 33 (JCB:5枚) (ハイヤー組合:28枚(汚損1)) 円 39,050	枚 100 (JCB:13枚) (ハイヤー組合:87枚)	汚損:1枚

(3) 基金

(平成28年2月29日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
鳥取県美術品 取得基金	円 500,000,000	円	円	円 500,000,000	(H28.4月購入予定) 購入額 28,890千円 美術品 7点
合 計	500,000,000	0	0	500,000,000	

(4) 債 権

(平成28年2月29日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本 年 度 中				本年度末現在高		備 考
			増		減				
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	
山陰海岸学習館自動 販売機設置に係る行政 財産使用料	円 31,920	0	円 0	1	円 15,960		円 15,960	円 1	H24.4.1~ H29.3.31
合 計	31,920	0	0	1	15,960	0	15,960	1	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	第12回フラワーフェスティバルin湖山池駐車場	鳥取市湖山町南三丁目505の一部	280㎡	H27.4.10	-	H27.4.19	月額・年額 0	0	鳥取市富安一丁目96 鳥取県東部中小企業青年中央会		
計								0			

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	来館者のためのカフェ事業	鳥取市東町二丁目124番地	35.16㎡	H27.4.1	H23.6.28	H27.4.1 ~H28.3.31	月額・年額 0	0	鳥取市行徳二丁目260 株式会社グラン・クリュ食工房		
	鳥取県立博物館振興会事業	鳥取市東町二丁目124番地	19.66㎡	H25.4.1	H19.3.30	H25.4.1 ~H30.3.31	月額・年額 0	0	鳥取市東町二丁目124番地 鳥取県立博物館振興会		
	山陰海岸学習館自動販売機設置販売事業	岩美郡岩美町牧谷1794-4	0.87㎡	H24.3.15	H19.4.1	H24.4.1 ~H29.3.31	月額・年額 15,960	15,960	鳥取市緑ヶ丘二丁目667-14 株式会社戸信		
計								15,960			

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料（円）		貸付先 住所氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の 貸付料				
リュウグウノツカイ	1	剥製		月額 年額	0				
タカアシガニ	1	剥製	H27.7.1～ H27.9.3	月額 年額	0	大阪市北区野崎町5-9 読売新聞大阪本社 科学事業推進事務局 局長 浅野博和	幕張メッセ国際展示場 11ホール	特別展「メガ恐竜点2015」の 展示資料として	
オウギハクジラ	1	骨格		月額 年額	0				
ダンクルオステテウス	1	レプリカ		月額 年額	0				
伊谷賢蔵「山河に挑む」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
伊谷賢蔵「少女と梅」	1	油彩・キヤ ンバス	H27.8.1～ H27.10.31	月額 年額	0	碧南市音羽町1-1 碧南市藤井達吉美術館長 木本 文平	碧南市藤井達吉美術 館	「誕生！碧南発 行動美術」 展に出品のため	
伊谷賢蔵「暮色哀愁の 図」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
土方稲嶺「雲龍図」	2	紙本・墨画	H27.9.1～ H27.10.6	月額 年額	0	八頭郡智頭町智頭396 (一般財団法人)因幡街道ふるさと 振興財団 代表理事 長石彰祐	石谷家住宅	「石谷コレクション 鳥取藩政 時代の絵師たち」展に出品 のため	
前田寛治「福本和夫像」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
前田寛治「花と子供等」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
前田寛治「静物」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
前田寛治「セーヌ河畔の 春」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
前田寛治「男の像」	1	油彩・キヤ ンバス	H27.10.28～ H27.11.25	月額 年額	0	東伯郡北栄町田井47-5 北栄町北栄歴史民俗資料館長 杉本 裕史	北栄町北栄歴史民俗 資料館	北栄町合併10周年記念事 業 「前田寛治と福本和夫」展 に出品のため	
前田寛治「工場風景」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
前田寛治「物を喰う男」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
前田寛治「包帯をした男」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
木下義謙「M氏の像」	1	油彩・キヤ ンバス		月額 年額	0				
根本幽岐「内裏雜図」	1	絹本・著色	H28.2.19～ H28.3.22	月額 年額	0	八頭郡智頭町智頭396 (一般財団法人)因幡街道ふるさと 振興財団 代表理事 長石彰祐	石谷家住宅	「石谷家のお雛様展」に出品 のため	
合計					0				

21 借受不動産明細調べ
該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅
該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	岩美郡岩美町牧谷1794-4	11	1,000

イ 異動状況
(行政・普通財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
	人	人	人	人	人	人	人	円		
4月	8	1				7		7,000		
5月	7	1				6		6,000		
6月	6					6		6,000		
7月	6	1		2		7		7,000		
8月	7					7		7,000		
9月	7	1				6		6,000		
10月	6			1		7		7,000		
11月	7					7		7,000		
12月	7					7		7,000		
1月	7					7		7,000		
2月	7					7		7,000		
3月	7					7		7,000		
合計								81,000	円 81,000	円 0

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
該当なし

2.4 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格・銘柄等	数量	見積価格	寄附申込年月日	寄附申込者氏名	受納年月日	受納手続の有無	備考
車いす	NC-1CB	約 3	円 196,020	H27.9.18	公益財団法人日本博物館協会	H27.11.20	有	来館者用
ベビーカー	SC51	1	51,840	H27.9.18	公益財団法人日本博物館協会	H27.11.27	有	来館者用
タイマイ	剥製	1	20,000	H27.7.24	個人	H27.7.24	有	自然資料
昆虫標本コレクション	標本	3,000	150,000	H27.9.28	個人	H27.9.28	有	自然資料
維管束植物	標本	4	400	H27.12.19	個人	H27.12.19	有	自然資料
シーラカンス	魚拓	1	900,000	H28.1.26	個人	H28.1.29	有	自然資料
昆虫(蝶類)コレクション	標本	1,000	100,000	H28.2.12	個人	H28.2.15	有	自然資料
伯耆国河村郡橋津村下天野屋中原家資料		203	974,000	H27.4.2	個人	H27.4.9	有	歴史資料
旧鳥取藩士吉岡正臣関係資料		21	653,200	H27.4.2	個人	H27.4.16	有	歴史資料
手結浦敵討道中記		1	80,000	H27.4.3	個人	H27.4.16	有	歴史資料
旧鳥取藩士二宮元勳関係資料		5	250,000	H27.4.4	個人	H27.4.17	有	歴史資料
(複製) 国宝真福寺本古事記等		2	60,000	H27.5.26	個人	H27.5.27	有	歴史資料
澤田重三写真など		19	18,500	H27.12.21	個人	H28.2.9	有	近現代資料
学童集団疎開十周年礼状など		3	4,000	H28.1.28	個人	H28.2.9	有	近現代資料
軍旗祭記念盃など		5	2,500	H27.5.26	個人	H28.2.19	有	近現代資料
鳥取県再置秘史		1	1,000	H27.7.18	個人	H28.2.19	有	近現代資料
第6動員部隊編成表など		24	16,500	H28.2.4	個人	H28.2.19	有	近現代資料
尋常小学校筆珠爾算数教科書生徒用第三学年など		15	32,000	H28.2.18	個人	H28.2.19	有	近現代資料
海軍省制定通信訓令必携など		27	25,500	H28.2.19	個人	H28.2.19	有	近現代資料
鳥取県再置秘史		1	1,000	H27.7.18	個人	H28.2.19	有	近現代資料
合計		4,333	3,288,600					

※美術資料については寄附物件なし。

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不用決定年月 日	不用とする理由	処分			備考
							売却棄却の別	売却方法・ 棄却理由	処分 年月日	
車椅子	1	S57.4.12	年 10	65,000	H27.6.23	使用不可(老朽化)	棄却	老朽化で使用でき ないため	H27.7.8	
デジタルカメラ	1	H13.2.21	5	162,750	H27.11.9	使用不可(故障)	棄却	メーカーが修理を 行っていないため	H27.11.13	
空気呼吸器	3	H12.4.26	8	75,600	H27.9.4	耐用年数経過のため	棄却	耐用年数経過の ため	H27.11.20	
フロアスタンド	1	H13.3.23	8	70,420	H27.12.1	使用不可(老朽化)	棄却	破損して使用でき ないため	H27.12.1	
合計	6			373,770						0

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成28年3月31日現在)

現金、有価証券 又は物品名	数量	金額 円	亡失、損傷年 月日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計上の 審査結果
公用車	1	リース車両 (89,800)	不明	不明	平成27年4月23日の定期点検の際に、フロントガラスが破損していることが判明したもので、原因者は特定できなかった。	H27.4.23	地自法第 243条の2に 該当しない
公用車	1	リース車両 (75,924)	H27.5.19	米里小学校 (鳥取市古郡家75-1)	公用車の右ハンドルを切りながら前進し、方向転換する際に、公用車の右側後輪が縁石に接触した。	H27.5.22	地自法第 243条の2に 該当しない
公用車	1	リース車両 (81,907)	H27.7.31	北条オートキャンプ場 (東伯郡北栄町田井448-1)	駐車場から発車するため公用車をバックさせていた際に、後方に駐車中の乗用車の前方中央に接触した。	H27.8.12	地自法第 243条の2に 該当しない
合計	1	(247,631)					

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	有	無	個数
平成27年11月20日	現物が確認できなかった物品名			
～				
平成28年2月20日				

27 貸付金等状況調べ

該当なし

28 博物館運営

(1) 管理運営

ア 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会（昭和33年条例第16号設置）は、委員15人で構成し、運営、自然、美術、人文の専門部会を組織して運営している。

会議の開催状況

全体会 平成27年9月2日、平成28年1月25日
 人文部会 平成28年3月29日

イ 入館料、使用料

入館料

(平成19年4月1日改訂)

区 分		金額			特別展示
		通常展示			
		同日中に特別展示に入館しない場合	同日中に博物館主催の特別展示に入館する場合	同日中に博物館主催以外の特別展示に入館する場合	
個人 1人1回につき	大学生以下	無料	無料	無料	展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額
	学校教育活動での引率者	無料	無料	無料	
	70歳以上	無料	無料	無料	
	障がいのある方・要介護者等及びその介護者	無料	無料	無料	
	一般人	180円	無料	90円	
団体 (20名以上) 1人1回につき	大学生以下	無料	無料	無料	
	学校教育活動での引率者	無料	無料	無料	
	70歳以上	無料	無料	無料	
	障がいのある方・要介護者等及びその介護者	無料	無料	無料	
	一般人	150円	無料	70円	

展示室等使用料

(平成27年4月1日改訂)

区 分	金 額	
第1展示室	1日につき 13,300円	半日につき 6,650円
第2展示室	" 13,300円	" 6,650円
第3展示室	" 10,380円	" 5,190円
講 堂	" 5,320円	" 2,660円
会 議 室	1時間につき 270円	

備考

- この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 午後5時を越えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、1時間につき次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第 1 展 示 室	1時間につき 1, 6 6 0円
第 2 展 示 室	" 1, 6 6 0円
第 3 展 示 室	" 1, 3 0 0円
講 堂	" 6 6 0円

3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

展示室等利用料金の減免事由

該当項目	減免対象	減免率
芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2
社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2
身体障害者、知的障害者及びその介護者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
70歳以上の高齢者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
要介護者等及びその介護者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
全県の児童、生徒を対象に募集した作品の展示会（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	10/10
郡市単位以上の児童、生徒を対象に募集した作品の展示会（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	1/2
教育研究団体が教育内容の向上を目的として行う教職員を対象とした講演会又は講習会等（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	10/10
個人又は団体等が一般人を対象に開催する展示会、講演会又は講習会等（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	1/2
博物館の業務に関連のある展示会で、入場料（これに類するものを含む。）が県立博物館の入館料最高額をこえないもので、博物館長が特に減免の必要があると認め、教育長がこれを承認した場合	・展示室	展示期間 の前後各 1日 10/10
その他博物館長が特に減免の必要があると認め、教育長がこれを承認した場合の展示会、講演会又は講習会等	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
学校等が、生徒等が行う公演、生徒等の作品の展示等の文化芸術に関する行事（学年（これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。）単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他知事が別に定める要件に該当するものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室 ・冷暖房料	10/10
幼児・児童又は生徒が参加するもので、対象団体等が主催する文化芸術行事又はスポーツ行事（学年単位以上、学校の文化部が行う発表会等、対象団体が行う大会等） 【対象団体】（県内のものに限る） 幼稚園、保育所、小・中・高等学校、盲・聾・養護学校、高等専門学校、専修学校、指定技能教育施設、教育関係団体	・展示室 ・講 堂 ・会議室 ・冷暖房料	10/10

展示室等利用料金の無料事由

該当項目	無料対象
とっとり県民の日（9/12）には、展示室等使用料（とっとり県民の日の趣旨にふさわしい行事を行う場合に限る。）についてはこれを徴収しない。9月の第2土曜日及びその翌日における当該使用料についても、同様とする	・展示室 ・講堂 ・会議室 ・冷暖房料

ウ 開館時間、休館日

（鳥取県立博物館）

開館時間 午前9時から午後5時まで
（4月1日から10月31日までの間における特別展示（博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。）の期間中の日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。）に規定する休日にあつては、午前9時から午後7時まで）

休館日 月曜日（その日が休日である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））
祝日法に規定する国民の祝日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）
12月29日から翌年の1月3日までの日

（山陰海岸学習館）

開館時間 午前9時から午後5時まで
（7月1日から8月31日までの間における土曜日にあつては、午前9時から午後6時まで）

休館日 月曜日（その日が休日である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））
祝日法に規定する国民の祝日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）
12月29日から翌年の1月3日までの日
* 7月20日から8月31日までの間における月曜日（その日が休日である場合は、その翌日を含む。）は、山陰海岸学習館を開館するものとする。

(2) 利用状況

ア 展示室等利用状況(日数)

(単位:日)

区分	常設展示室	第1展示室	第2展示室	第3展示室	講堂	会議室	合計
主催	336	213	220	247	25	37	1,078
その他	0	98	98	43	20	14	273
計	336	311	318	290	45	51	1,351

イ 博物館利用者数

(単位:人)

区分	常設展	企画展等	講堂	会議室	研究相談	普及活動 (講堂、会議室を除く)	合計
主催	52,195	47,508	1,479	1,050	437	2,727	105,396
その他	0	27,306	1,911	251	0	0	29,468
計	52,195	74,814	3,390	1,301	437	2,727	134,864

ウ 常設展月別入館者数
(鳥取県立博物館)

月別	開館 日数	小中学生			高校生			学生			一般			合計			1日当た りの入館 者数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4月	27	160	0	247	44	0	44	51	0	51	(2,249)	(130)	(2,379)	(2,249)	(130)	(2,379)	170
5月	30	101	2	197	59	485	544	70	0	70	(1,950)	(45)	(1,995)	(1,950)	(45)	(1,995)	137
6月	29	73	183	264	35	0	35	41	0	41	(1,357)	(0)	(1,357)	(1,357)	(0)	(1,357)	73
7月	29	1,329	193	2,081	129	58	187	153	31	184	(3,549)	(0)	(3,549)	(3,549)	(0)	(3,549)	265
8月	30	3,185	62	5,268	254	0	254	261	0	261	(8,950)	(0)	(8,950)	(8,950)	(0)	(8,950)	610
9月	25	75	219	311	18	0	18	67	0	67	(211)	(210)	(421)	(211)	(210)	(421)	69
10月	30	220	559	643	28	12	40	48	0	48	(763)	(142)	(905)	(763)	(142)	(905)	77
11月	27	97	188	353	166	0	166	39	26	65	(664)	(109)	(773)	(664)	(109)	(773)	76
12月	27	86	72	160	46	9	55	57	0	57	(1,495)	(15)	(1,510)	(1,495)	(15)	(1,510)	81
1月	26	111	44	227	33	0	33	72	0	72	(1,373)	(0)	(1,373)	(1,373)	(0)	(1,373)	84
2月	27	94	158	242	24	0	24	71	0	71	(661)	(2)	(663)	(661)	(2)	(663)	65
3月	29	111	119	347	53	0	53	165	0	165	(1,742)	(67)	(1,809)	(1,742)	(67)	(1,809)	103
合計	336	5,642	1,799	10,340	889	564	1,453	1,095	57	1,152	(24,964)	(720)	(25,684)	(24,964)	(720)	(25,684)	155
補足 説明	() は入館料減免者で内数である。																

(山陰海岸学習館)

(単位：人)

月別	開館 日数	小学生 以下	中学・高校・ 学生	一般	合計	1日当たりの入 館者数
4月	27	292	40	1,195	1,527	56
5月	27	509	74	1,393	1,976	73
6月	25	382	173	1,012	1,567	62
7月	29	784	226	1,350	2,360	81
8月	31	1,072	155	1,707	2,934	94
9月	26	621	95	1,311	2,027	77
10月	27	627	39	1,606	2,272	84
11月	24	304	35	934	1,273	53
12月	23	120	18	353	491	21
1月	20	92	11	304	407	20
2月	23	482	38	1,137	1,657	72
3月	27	418	51	997	1,466	54
合計	309	5,703	955	13,299	19,957	64

(3) 事業内容

ア 常設展示

(単位：点)

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・模型 ・機器	計
地学・生物	2,200	14	2,214
歴史・民俗	820	88	908
美術	570	0	570
山陰海岸学習館	130	11	141
合計	3,720	113	3,833

(ア) 地学・生物展示室 (1階 515㎡)

鳥取県の自然史、すなわち地質、地形、化石、動物、植物についての歴史と現在の姿を理解できるように、また環境問題や自然との共生を考えるために、実物標本・レプリカ・パネル等を用いてわかりやすく展示解説した。

(イ) 歴史・民俗展示室 (1階 515㎡)

本県の縄文時代から近世までの生活様式の移り変わりや、因幡・伯耆の歴史や文化の特色が理解できるように、資料や模型・模写等を用いながら展示解説するとともに、祖先から伝承された生活用具、日用品、芸術娯楽及び年中行事や県内各地の有形・無形の民俗資料を展示解説した。

(ウ) 美術常設展示室 (1階260㎡)

事業名	会期	内容
コレクション展Ⅰ 幕末の復古的絵画 ～や まと絵と武者絵を中心に	4月1日～5月17日	テーマを定め、鳥取県ゆかりのさまざまな時代・ジャンルの美術資料(近世絵画、近代日本画、近代洋画、スケッチ、現代美術、陶磁器、写真など)を展示紹介した。
コレクション展Ⅱ 前田寛治とその周辺 ～ パリへの憧れ	5月20日～7月5日	
コレクション展Ⅲ 鳥取県の洋画家たちと戦 争	7月8日～8月23日	
コレクション展Ⅳ 砂丘的時空	8月26日～10月12日	
コレクション展Ⅴ 風：東部中学校教育研究 会美術部会	10月15日～11月29日	東部中学校教育研究会美術部会と連携して、「風」をテーマに作品を展示紹介した。会期中に展示室で県教育研究大会の公開授業として、中学3年生を対象に対話による授業を行った。
コレクション展Ⅵ 新収蔵品展	12月2日～1月17日	テーマを定め、鳥取県ゆかりのさまざまな時代・ジャンルの美術資料(近世絵画、近代日本画、近代洋画、スケッチ、現代美術、陶磁器、写真など)を展示紹介した。
コレクション展Ⅶ モノクロームの手ざわり	1月20日～3月6日	
コレクション展Ⅷ 色の競演 ～近世絵画と 近代の京焼を中心に	3月9日～4月24日	

(エ) 近代美術展示室 (2階374㎡)

事業名	会期	内容
テーマ展示Ⅰ 「生誕100年 前田直衛 展」	4月4日～5月10日	八頭郡出身の日本画家・前田直衛(1915～2008)の生誕100年を期に、初期から晩年にかけての日本美術院展等出品作を中心に、下絵やスケッチブックなどから、前田の画業を回顧する展覧会を開催した。
テーマ展示Ⅱ 「稲阜と稲升」	5月15日～6月14日	江戸時代に鳥取で活躍した黒田稲阜とその弟子・小畑稲升の画業を、当館のコレクションの中から二人が得意とした写実的な「鯉図」を中心に、それぞれの画風の変遷を追って展示紹介した。
テーマ展示Ⅲ 高校生キュレーター・プ ロジェクト 夏休み子ども向け企画 「わたし、どんなか お？」	7月18日～8月20日	公募によって決定した高校生がキュレーターとなり企画を立案、当館のコレクションの中から作品を選択し、子どもたちに向けて作品を紹介する展覧会を開催した。

事業名	会期	内容
テーマ展示Ⅳ 「染織の美—山陰の絣織布とインドネシアの布を中心に」	11月28日～1月11日	鳥取県出身の染色作家で、国内外の染織文化の研究者としても知られた岡村吉右衛門（1916～2002）が蒐集し、現在当館が所蔵している染織品コレクションと、岡村と深い親交のあった米子市在住の染織家・村穂久美雄氏のコレクションを紹介した。
テーマ展示Ⅴ 「絶対立体！」	2月27日～3月27日	当館に収蔵されている彫刻や工芸などの立体作品を展示し、平面作品とは異なる「立体」という表現形式の魅力を紹介した。

(オ) 山陰海岸学習館展示室（208㎡）

山陰海岸の自然やそこに暮らす生きものについて、実物標本・ジオラマ・パネル等を用いてわかりやすく展示解説した。

また、平成28年2月2日からダイオウイカの標本を展示公開し、国立科学博物館の窪寺博士をお招きし、公開記念セレモニーでの展示解説をしていただくとともに記念講演会を開催した。

イ 特別展示
 (ア) 博物館主催

(平成28年3月31日現在)

展覧会名	期間	内容	入館者数 (人)	備考
ポーラ美術館コレクション レオナルド・フジタ展—パリへの視線	H27. 5. 16 ～ H27. 7. 5	エコール・ド・パリの代表的な画家であるレオナルド・フジタについて、ポーラ美術館（神奈川県箱根町）の収蔵するフジタ作品のコレクション160点余をもとに、パリ滞在期の初期から再渡仏を経た1960年代までのフジタの画業を紹介した。	6,776	
大恐竜展～進化と生態のなぞ～	H27. 7. 18 ～ H27. 8. 30	ティラノサウルスの進化と生態を進める上で、非常に重要な標本のひとつである、若きティラノサウルス類「ジェーン」の全身骨格のほか、全長約12メートルのティラノサウルス成体の全身骨格を展示した。そのほか、100点以上の恐竜標本や復元ロボットを展示し、恐竜の進化と生態に迫った。	30,504	
日本近代洋画への道～山岡コレクションを中心に	H27. 10. 3 ～ H27. 11. 8	日本近代洋画の父と称される高橋由一らにより本格的に日本での洋画の歴史が始まった後、黒田 清輝ら次の世代の画家のなかにはヨーロッパへ留学するものが現れ、彼らが学んだ画風は、その後の日本洋画のアカデミズムとして広く普及した。本展では、ヤンマーディーゼル株式会社の創業者である山岡孫吉氏が収集した日本近代洋画史上貴重な作品を中心に、約180点の名品を紹介した。	4,184	
戦後70年 鳥取と戦争	H27. 12. 5 ～ H28. 1. 11	平成27年は、太平洋戦争の終結から70年となります。1931年の満州事変にはじまり、1945年に終結する太平洋戦争下の鳥取県内の様子を紹介した。併せて、平成26・27年度に行った「鳥取県内の戦争遺跡調査」の成果も紹介した。	3,294	
シリーズ鳥取の表現者 File.07 コウゲイノモリへ—探究する工芸家たち	H28. 2. 27 ～ H28. 3. 21	「シリーズ鳥取の表現者」は、鳥取にゆかりのある作家さんを広く取り上げ、今日の鳥取県の美術状況を紹介する展覧会である。第7回目となる本展では、現在県内外で御活躍中の実力ある工芸家8人について、近作を中心にその優れた仕事を紹介した。	2,822	
合 計			47,580	

(イ) 博物館以外主催

(平成28年3月31日現在)

展覧会名	期間	内容	入館者数 (人)	備考
昭和幻風景×家族のきずな	H27. 4. 4 ～ H27. 4. 6	今よりも裕福ではなく、便利でもないけれど、温かい時間が流れていた昭和。知らない世代でも、なぜか懐かしく、心を揺さぶる昭和。今年2015年は昭和元年から数えて90年の節目を迎え、心に少しだけ温かい明かりを灯し、ホッとする時間を楽しむ展覧会を開催した。	14,226	株式会社 新日本海 新聞社
第58回日本伝統工芸中国支部展	H27. 6. 17 ～ H27. 6. 22	中国地方4県（山口県以外）在住の伝統工芸作家が会員である日本工芸会中国支部では、地域の伝統工芸の普及と発展を期し、毎年公募展を開催しており、優秀な作品を一般の方々に鑑賞していただくための展覧会を開催した。	1,398	公益社団 法人日本 工芸会中 国支部
第59回鳥取県美術展覧会	H27. 9. 19 ～ H27. 9. 23	広く県民の方から美術作品を募り、優れた作品を展示することにより、創作活動の振興を図るとともに、鑑賞の機会を提供し、県内の美術、文化の振興に寄与する展覧会を開催した。	2,561	鳥取県 (文化政 策課)
第35回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会（美術・工芸部門）	H27. 11. 14 ～ H27. 11. 18	近畿高等学校総合文化祭は、近畿を中心とする2府8県の高校生等が交流と研さんを深める総合的な文化祭の祭典であり、鳥取県では初開催となった。 鳥取県立博物館では、美術・工芸部門、書道部門の若さと個性あふれる作品を展示した。	1,093	鳥取県教 委 (高等学 校課)
第35回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会（書道部門）	H27. 11. 21 ～ H27. 11. 22			
第13回鳥取県ジュニア美術展覧会	H28. 1. 22 ～ H28. 1. 29	鳥取県の児童・生徒等の創作作品を発表する場を提供し、出展機会を拡大することで、芸術文化活動への意欲を高め、県内の青少年の美術活動の振興を図るための展覧会を開催した。	1,574	鳥取県 (文化政策 課)
鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展	H28. 1. 29 ～ H28. 2. 3	鳥取県では、優れた芸術文化活動により広く文化振興に功績のあった方の功績を讃えて鳥取県文化功労賞を設置しており、本展において平成27年度に受賞された方の功績と活動を広く紹介した。	341	鳥取県 (文化政策 課)

展覧会名	期間	内容	入館者数 (人)	備考
第53回鳥取市民美術展覧会	H28. 2. 7 ～ H28. 2. 14	鳥取市民に芸術作品を創作する意欲を促すとともに、優れた作品を展示することにより市民に鑑賞の機会を提供し、鳥取市及び鳥取県東部地区の美術振興に寄与するための展覧会を開催した。	2,981	鳥取市
鳥取書道連盟展	H28. 3. 18 ～ H28. 3. 21	鳥取書道連盟は約300名の会員からなり、書展は毎年160名程度が出品し、漢字、仮名、漢字仮名交じり書と幅広いジャンルの作品を展示した。	635	鳥取書道連盟
合 計			9,185	

ウ 普及活動
 (ア) 移動博物館

● 自然部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
レッドデータブック とつとりの生きもの	鳥取市立美保南小学校	6月13日(土)～ 6月25日(木)	/	595
	米子市公会堂	8月1日(土)～ 8月6日(木)		451
鳥取県の化石	北栄町北条歴史民俗資料館	7月25日(土)～ 8月4日(火)	/	120
	三朝町立南小学校	9月26日(土)～ 10月1日(木)		50
合 計 4 回				1,216

● 人文部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
鳥取県の祭り・行事	岩美町中央公民館	7月24日(金)～ 8月3日(月)	/	300
鳥取県の狛犬	八頭町中央公民館	8月7日(金)～ 8月19日(水)	/	23
変わりゆく郷土写真でみるとつとり 1968-2013	湯梨浜町中央公民館羽合分館	4月29日(水)～ 5月6日(水)	/	120
	稲葉山地区公民館	10月30日(金)～ 11月3日(火)		560
合 計 4 回				1,003

● 自然部門特別資料展示

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
食卓の魚・とつとりの野鳥	北栄町北条歴史民俗資料館	8月6日(木)～ 8月16日(日)	/	93
	北栄町図書館	8月18日(火)～ 8月23日(日)		1,352
合 計 2 回				1,445

(イ) 移動美術館

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
県立博物館所蔵美術品展	若桜郷土文化の里たくみの館	10月3日(土)～ 10月25日(日)	/	621
	祐生出会いの館	2月11日(木)～ 2月29日(月)		230
合 計 2 回				851

(ウ) 学芸員派遣

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
自然 自然講座「学芸員派遣」	鳥取市立久松小学校1年生	7月1日(水)	/	15
		10月7日(水)		15
	鳥取市立久松小学校1年生	9月17日(木)		44
	鳥取市立久松小学校2年生	9月18日(金)		58
	境港市文化センター	6月20日(土)	/	34
	博物館会議室	7月4日(土)		36
	島根県立短期大学	7月25日(土)		11
	渡辺美術館	7月26日(日)		70
	旧土師小学校	7月27日(月)		26
	米子市就将公民館	8月8日(土)		11

人文	人文講座「学芸員出前講座」	境港市文化センター	8月9日(日)		50
		岩美町中央公民館	8月25日(火)		60
		鹿野町中央公民館	8月28日(金)		55
		久松地区公民館	2月13日(土)		30
		琴浦町生涯学習センター	2月27日(土)		30
		旧土師小学校	3月13日(日)		57
		鳥取市豊実地区公民館	3月15日(火)		40
	県史編纂室連携講演会	博物館講堂	9月20日(日)		150
	人文古文書解読ボランティア例会	県立博物館 倉吉市博物館 山陰歴史館	4月4日(土)・5日(日)		35
			5月2日(土)・3日(日)		29
			6月6日(土)		34
			7月4日(土)・5日(日)		37
			8月1日(土)・2日(日)		41
			9月5日(土)・6日(日)		45
			10月3日(土)・4日(日)		43
			11月1日(日)・7日(土)		39
			12月5日(土)・6日(日)		41
			1月16日(土)・17日(日)		43
	2月6日(土)・7日(日)		45		
3月5日(土)・6日(日)		41			
三朝町主催「古文書を読む会」	みささ図書館会議室	8月18日・9月1日・9月15日・10月8日	各20名	80	
鳥取市民大学「鳥取の珊瑚細工について」	鳥取市文化センター	12月19日(土)		60	
ふれあいデイサービス12月例会講演	城北いこいの家	12月19日(土)		58	
湯梨浜町橋津地区人権研修「鳥取県内の戦争遺跡」	橋津地区公民館	12月22日(火)		50	
美術	とつとりの美術入門講座	倉吉市立上小鴨小学校	6月11日(木)		25
		岩美町立岩美中学校	9月25日(金)		40
		北栄町立北栄中学校	10月7日(水)		30
		稲葉山地区公民館	10月10日(土)		13
	ワークショップ・実技研修	鳥取市立久松小学校(わくわく)	7月28日(火)		16
		大山町合同保育士研修①、②	9月10日(木) 10月22日(木)		58
	アーティストの世界にふれてみよう	鳥取市立面影小学校	11月9日(月)		67
		鳥取市立高草中学校①、②	1月27日(水) 2月4日(木)		62
		大山町立名和中学校	2月12日(金)		57
		大山町立大山中学校	2月15日(月)		195
	東部中学校教育研究会美術部会連携企画展覧会開催・研究大会公開授業 《仕事セミナー》	東部中学校教育研究会美術部会・鳥取市立西中学校	11月19日(月)		60
美術学芸員の仕事から学ぶ	鳥取市立中ノ郷中学校	2月19日(金)		53	
合 計 回				2,189	

(エ) 教員向けイベント

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
教員のための博物館の日2015 in 鳥取県立博物館	県立博物館展示室・会議室・講堂	7月31日(金)		90
合 計 1 回				90

(オ) 普及講座・講演会

● サイエンスレクチャー

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
真鍋真博士講演会	博物館講堂	8月16日(日)	250	121
中村栄三博士講演会	博物館講堂	11月15日(日)	250	81
合 計 2 回				202

● 自然部門

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《天体観望会》 春の星を見る会	博物館前庭	5月17日(日)	なし	40
《自然講座》 顕微鏡で楽しむミクロの世界	博物館会議室	6月14日(日)	各15名	39
《野外観察会》 川原の石をしらべよう!	午前：鳥取市河原町和奈見の 千代川川原 午後：用瀬中央公民館	7月25日(土)	30名	2
《野外観察会》 トンボをとろう! in 出合いの森	とっとり出合いの森(鳥取市)	7月26日(日)	30名	26
《自然講座》 自作天体望遠鏡で星を見よう!	博物館会議室・前庭	8月8日(土) 観測予備日：8/9	10名	12
《天体観望会》 夏の星を見る会	博物館前庭	8月8日(土) 予備日：9日(日)	なし	35
《特別講演会》 「ティラノサウルスの進化 ～わかりやすい最新恐竜学～」	博物館講堂	8月16日(日)	250名	サイエンス レクチャー で カウント
《自然講座》 夏休みの標本しらべ相談室	博物館会議室	8月16日(日)	なし	19
《自然講座》 恐竜時代の貝の化石レプリカをつくろう!	博物館会議室	8月22日(土)	各30名	77
《野外観察会》 きのこを調べる会	大山寺周辺(大山町)	10月17日(土)	30名	28
《野外観察会》 おちばの中のモンスターをさがそう!	とっとり出合いの森(鳥取市)	11月1日(日)	20名	20
《野外観察会》 化石をさがせ!	国府町上地(鳥取市)	11月8日(日)	20名	17
《サイエンスレクチャー》 「偶然は準備のある者にしか微笑まない —宇宙から人生を見る—」	博物館講堂	11月15日(日)	250名	サイエンス レクチャー で カウント
《野外観察会》 しいのみさがしと森のたんけん	樺谿公園(鳥取市)	11月21日(土)	20名	19
《野外観察会》 はじめてのバードウォッチング	湖山池(鳥取市)	11月29日(日)	20名	18
《自然講座》 化石レプリカをつくろう!	博物館会議室	12月6日(日)	20名	21
合 計 16 回				373

● 人文部門

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《歴史講座》 戊辰戦争従軍の因州藩兵についての考察 ※鳥取地域史研究会との連携講座	博物館会議室	4月11日(土)	20名	17
《歴史講座》 因幡東照宮祭礼行列について ※鳥取地域史研究会との連携講座(6月例会)	博物館会議室	6月13日(土)	20名	16
《歴史講座》 古文書を楽しむ(前期)①	博物館会議室	6月21日(日)	20名	20
《歴史講座》 古文書を楽しむ(前期)②	博物館会議室	6月28日(日)	20名	20
《歴史講座》 吉田喜久代著『砂丘の蔭』にみる戦前鳥取市の 保健・衛生・福祉 ※鳥取地域史研究会との連携講座	博物館会議室	7月11日(土)	20名	24
《見学会》 狛犬を調べよう!	旧鳥取市内の神社	7月25日(土)	10名	10

《歴史講座》 ミニ和傘をつくろう	博物館会議室	7月26日(日)	20名	16
《歴史講座》 お金をつくろう	博物館会議室	8月2日(日)	20名	18
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史・民俗展示室 復元民家コーナー	8月23日(日)	40名	43
《歴史講座》 古文書を楽しむ(後期)①	博物館会議室	9月13日(日)	20名	18
《歴史講座》 古文書を楽しむ(後期)②	博物館会議室	9月20日(日)	20名	17
《こども歴史講座》 縄文の手形づくり	博物館会議室	10月1日(木)	各親子5組	18
《歴史講座》 GHQの鳥取進駐	博物館会議室	10月10日(土)	20名	13
《歴史講座》 「鳥取こちずぶらり」でまち歩き	博物館応接室、市内	10月11日(日)	各4名	5
《歴史講座》 鳥取藩の鉄山政策史 I ※鳥取地域史研究会との連携講座	博物館会議室	11月14日(土)	20名	14
《講演会》 伯耆大山と近代観光	博物館講堂	11月22日(日)	250名	12
《ギャラリートーク》 戦後70年 戦争と鳥取	博物館企画展会場	12月5日(土)	なし	33
《講演会》 徴兵制と青年	博物館講堂	12月6日(日)	250名	42
《歴史講座》 鳥取県内への集団疎開	博物館講堂	12月12日(土)	250名	30
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史・民俗展示室 復元民家コーナー	12月13日(日)	40名	24
《歴史講座》 鳥取県内の戦争遺跡	博物館会議室	12月20日(日)	20名	51
《民俗講座》 しめ飾りを作ろう!	博物館会議室	12月23日(祝・水)	20名	14
《歴史講座》 鳥取藩の鷹場と御鷹師 ※鳥取地域史研究会との連携講座	博物館会議室	1月9日(土)	20名	10
《ギャラリートーク》 戦後70年 戦争と鳥取	博物館企画展会場	1月9日(土)	なし	68
《ギャラリートーク》 特別展示「銅剣に描かれたサメ?」	博物館歴史・民俗展示室	2月11日(木・祝)	なし	31
《民俗講座》 わら草履を編もう!	博物館会議室	2月14日(日)	20名	14
《講演会》 世界史からみた山陰の縄文時代	博物館講堂	2月28日(日)	250名	180
《歴史講座》 池田輝澄と一門衆 ※鳥取地域史研究会との連携講座	博物館会議室	3月12日(土)	20名	14
《歴史講座》 伯耆往来を歩く 青谷～泊	鳥取市青谷町～湯梨浜町	3月13日(日)	20名	20
《公開研究会》 「県民と学ぶ最新の鳥取藩研究」IV	博物館講堂	3月26日(土)	60名	60
合 計 30 回				872

● 美術部門

行 事 名	場 所	期 日	定 員	参加人数
《セミナー&トーク》 「前田直衛について」	博物館講堂・展示室	4月4日(土)	なし	72
《ギャラリートーク》 生誕100年前田直衛展	博物館展示室	4月11日(土)	なし	29
《アートシアター》 新・日曜美術館「横山大観」	博物館講堂	4月18日(土)	250名	14
《ギャラリートーク》 コレクション展 I	博物館展示室	4月25日(土)	なし	6
《ワークショップ》 こいのぼりに入っちゃお! in 米子	米子市児童文化センター	5月2日(土)	なし	207
《ワークショップ》 落書きばんざい!(春編)	博物館前庭	5月9日(土)	なし	130
《レオナルド・フジタ展関連連事業》特別講演会 「藤田嗣治の世界ー日本と世界の間でー」 講師:木島俊介氏(ポーラ美術館館長)	博物館講堂	5月16日(土)	250名	81
《ギャラリートーク》 レオナルド・フジタ展	博物館展示室	5月23日(土)	なし	38

《レオナルド・フジタ展関連連事業》 アーティスト真島竜男氏による レクチャーパフォーマンス「フジタ・ダイアグラム」	博物館会議室	5月30日(土)	なし	31
《ギャラリートーク》 稲龜と稲升	博物館展示室	6月6日(土)	なし	33
《レオナルド・フジタ展関連連事業・アートシアター》 「地下鉄のザジ」	博物館講堂	6月13日(土)	250名	68
《レオナルド・フジタ展関連連事業》特別講演会 「フジタ パリのアトリエと暮らし」 講師: 林洋子氏(文化庁芸術文化調査官)	博物館講堂	6月20日(土)	250名	72
《レオナルド・フジタ展関連連特別企画》 カモバルナスのタベ 上映会&トーク「ツグジファイダー」	鳥取市内	6月27日(土)	なし	161
《ギャラリートーク》 レオナルド・フジタ展	博物館展示室	7月4日(土)	なし	32
《ワークショップ》 カメラをもってまちあるき in 赤碕	琴浦町赤碕地区周辺	7月11日(土)	20名	20
《ギャラリートーク》 高校生キュレータープロジェクト 夏休み子ども向け展示「わたし、どんななお？」	博物館展示室	7月18日(土)	なし	38
《スペシャルワークショップ》 集まれスペースクリエイター	博物館展示室	7月25日(土)	30名	40
《ギャラリートーク》 高校生キュレータープロジェクト 夏休み子ども向け展示「わたし、どんななお？」	博物館展示室	8月1日(土)	なし	7
《アートシアター》 夏休み子ども向け作品の上映 藤城清治作品&エリック・カール作品	博物館講堂	8月8日(土)	250名	97
《ギャラリートーク》 高校生キュレータープロジェクト 夏休み子ども向け展示「わたし、どんななお？」	博物館展示室	8月15日(土)	なし	21
《アートシアター》 東京藝大大学院生修了作品集 「GEIDAI ANIMATION⑤」	博物館講堂	8月22日(土)	250名	5
《スペシャルアートシアター》 アレハンドロ・ホドロフスキー監督作品「DUNE」	博物館講堂	8月29日(土)	250名	52
《ギャラリートーク》 コレクション展IV	博物館展示室	9月5日(土)	なし	3
《アートシアター》 現代美術作家による映像作品 大木裕之「松前君の兄弟の神殿の形 1」	博物館講堂	9月12日(土)	250名	3
《ワークショップ》 落書きばんざい!(秋編)	博物館前庭	9月19日(土)	なし	61
《スペシャルトークセッション》 ヤノベケンジさんと語る	博物館講堂	9月26日(土)	250名	30
《ギャラリートーク》 「日本近代洋画への道」展	博物館展示室	10月3日(土)	なし	28
《ワークショップ》市内アート探検2015 立川一丁目散策 ~公德寺庭園・什物特別拝観	博物館会議室・鳥取市内	10月10日(土)	20名	20
《ワークショップ》 油絵の具をつくろう!	博物館会議室	10月17日(土)	20名	13
《「日本近代洋画への道」特別講演会》 「日本近代洋画への いくつかの分かれ道に立ってみると」 木下直之氏(東京大学文学部教授)	博物館講堂	10月24日(土)	250名	56
《ギャラリートーク》 「日本近代洋画への道」展	博物館展示室	10月31日(土)	なし	33
《特別講演会》 「近代日本洋画の歩み」 古田亮氏(東京藝術大学大学美術館准教授)	博物館講堂	11月7日(土)	250名	43
《スペシャルアートシアター》 「キューティー&ボクサー」	博物館講堂	11月14日(土)	250名	60
《スペシャルアートレクチャー》 「PARASOPHIA: 東京国際現代芸術祭2015」 というプロジェクト	博物館講堂	11月21日(土)	250名	32
《アートセミナー》 「書と現代美術」	博物館会議室	11月28日(土)	40名	20
《ギャラリートーク》 「染織の美」展	博物館展示室	12月5日(土)	なし	52
《ワークショップ》 ポチ袋をつくろう!	博物館会議室	12月12日(土)	なし	16
《スペシャルアートシアター》 「ANPO」	博物館講堂	12月19日(土)	250名	26

《ギャラリートーク》 「染織の美」展	博物館展示室	1月9日(土)	なし	40
《アートシアター》 東京のモダニズム建築—オフィス編	博物館講堂	1月16日(土)	250名	21
《ジュニア県展関連ワークショップ》 モシャモシャ探検隊！2016バージョン	博物館会議室	1月23日(土)	なし	45
《スペシャルアートシアター》 山村浩二短編アニメーション作品「頭山」他	博物館講堂	1月30日(土)	250名	56
《ギャラリートーク》 コレクション展Ⅶ	博物館展示室	2月6日(土)	なし	7
《アートセミナー》 「アートと社会 2」	博物館会議室	2月13日(土)	40名	6
《スペシャルアートシアター》 ツァイミンリヤン監督作品「郊遊<ピクニック>」	博物館講堂	2月20日(土)	250名	57
《ギャラリートーク》 鳥取の表現者File.07「探究する工芸家たち」	博物館展示室	2月27日(土)	なし	32
《「探究する工芸家たち」関連企画》 アーティストトーク①	博物館展示室	3月5日(土)	なし	102
《「探究する工芸家たち」関連企画》 アーティストトーク②	博物館展示室	3月12日(土)	なし	52
《アートセミナー》 「工芸家たちが探究してきたもの」	博物館会議室	3月19日(土)	40名	20
テーマ展(立体作品展)関連ワークショップ	博物館会議室・展示室	3月26日(土)	20名	7
合 計 50 回				2,195

● 山陰海岸学習館

行 事 名	場 所	期 日	定 員	参加人数
《野外観察会》 海岸の石を調べてみよう！	岩美町立渚交流館 大谷海岸	8月9日(日)	30名	31
《野外観察会》 浦富海岸ハイキング(鴨ヶ磯～城原)	城原駐車場～鴨ヶ磯入り口～ 鴨ヶ磯～(遊歩道)～城原	9月12日(土)	20名	19
《自然講座》 鳥の羽で図鑑を作ろう！	岩美町立渚交流館	9月27日(日)	15名	11
《野外観察会》 城原海岸の打ち上げ貝を調べよう	岩美町立渚交流館 城原海岸	10月10日(土)	20名	13
《野外観察会》 山陰海岸ジオハイキング ～駈馳山ぐるっと一巡りコース～	岩戸海岸～滝ヶ磯～大谷海岸 ～岩戸海岸	10月18日(日)	20名	20
《天体観望会》 天体観望会「秋の星を見る会」	山陰海岸学習館駐車場	11月15日(日)	なし	11
合 計 6 回				105

総参加者数	10,541
-------	--------

エ 調査研究活動

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究
考古	鳥取県内の弥生時代遺跡の調査研究 縄文土器製作技術の調査研究 鳥取県の原始・古代の遺跡の調査研究
歴史	池田光政に関する調査研究 鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究 鳥取県内の戦争遺跡に関する調査研究 鳥取県の酒造業に関する調査研究 鳥取県内の狛犬に関する調査研究
民俗	鳥取県内の神社の棟札に関する調査研究 伯耆地方の荒神祭に関する調査研究 大山寺の信仰に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 平成27年度企画展（「レオナルド・フジタ展」「日本近代洋画への道」「探究する工芸家たち」）および平成28年度企画展（「一九三〇協会から独立へ」「日本におけるキュビズム」「ミュージアムとの創造的対話 vol.1」等）に関する調査
山陰海岸 学習館	山陰海岸ジオパークの地学、生物および教育に関する調査研究
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

29 博物館資料保有状況

(単位：点)

区分	前年度末 保有点数	本年度増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購入	寄贈	採集	保管換	分類換		
地学	5,674							5,674
動物	31,125							31,125
植物	54,074							54,074
歴史	52,190		231					52,421
近現代資料	4,441	15	136					4,592
民俗	3,579							3,579
考古	8,200							8,200
美術	8,227							8,227
山陰海岸 学習館	216							216
その他	123							123
合計	167,849	15	367	0	0	0	0	168,231